令 和 ２ 年 度

しろいの図書館

年 報

ときめきと　みどりあふれる　快活都市

令 和 ２ 年 ７ 月

白 井 市 立 図 書 館

目　次

白井市の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

■図書館概要

運営の方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
館内案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
利用案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
各センター図書室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
図書館協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

■業務概要

≪令和2年度計画≫

事務分掌一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
図書館費当初予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
資料購入計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
主要事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
企画展示年間計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

≪平成31年度報告・統計≫

業務報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
図書館サービス指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
資料購入実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
主要事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
展示年間報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
蔵書統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
利用状況（年次）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
利用状況（個人）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
利用状況（祝日開館・レファレンス等）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
利用状況（各センター図書室）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
学校別貸出冊数統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
予約・リクエスト・相互協力・パスワード発行統計・・・・・・・・・・ 34
除籍資料・リサイクル統計・蔵書点検結果・・・・・・・・・・・・・・・ 35
新聞・縮刷版・マイクロフィルム・データベース所蔵一覧・・・ 36
雑誌一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
県内公共図書館サービス指標（平成30年度）・・・・・・・・・・・・ 40
図書館運営の望ましい基準と目標値（2016-2020）・・・・・・・・ 41
開館25周年記念事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
利用者アンケート結果報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

■条例・規則・要綱等

設置条例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
管理運営規則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
資料収集要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
資料除籍要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
不用資料再利用要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
心身障害者等に関する図書等の貸出要綱・・・・・・・・・・・・・・ 60
録音図書の製作に関する要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
研修室管理要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
ボランティア活動実施要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用要綱・・ 67
館内用インターネット端末利用規約・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69

白井市の概要

白井市は千葉県の北西部に位置し、東は印西市と八千代市、南は船橋市、西は鎌ケ谷市、北は柏市の5市に接していて、春には梨の花が咲きほこり、都市と住宅が調和したまちです。
白井市は都心から30キロメートルの距離にあり、当時白井町だった昭和54年に北総開発鉄道が開通したことで沿線のニュータウン地区に住民が多数入居し、人口が飛躍的に増加しました。平成13年4月には市制を施行し、千葉県内で32番目の市になりました。
白井市の特産品は梨で、全国でも有数の産地として知られており、栽培面積は千葉県内で1位です。
「人とまちの健康づくり」や「住民参加」を基本とする白井市は、平成16年6月に施行した市民参加条例などを踏まえ、今後も市民の皆さんとともに「ときめきと　みどりあふれる　快活都市」を目指し、歩んでいきます。

■白井市の規模

面積：35.48平方キロメートル
市域：東西8.7キロメートル、南北7.7キロメートル、周囲34.8キロメートル
図書館の位置：東経140度3分、北緯35度47分

■白井市へのアクセス

都心から約30キロメートル
成田空港から約34キロメートル
都営浅草線・北総線で日本橋から48分
東関東自動車道で千葉北ICから約18キロメートル
常磐自動車道で柏ICから約18キロメートル

「市章」
白井の「白」をデザイン化したもので、外の輪は「し」、中の点は「井」を表します。「和」「躍進」「太陽」「梨」のイメージを総合的に表現しています。

昭和56年11月1日制定

「シンボルマーク」
ふるさと白井の広がる未来と地域の調和を象徴しています。輪の色、青は空と水を、橙は梨と大地と稲穂を、緑は森と田園を表現しています。

平成11年12月24日制定

「なし坊マーク」
なし坊は、梨のイメージキャラクターとして誕生しました。公募で市民の皆さんに名前を付けていただきました。白井の梨をはじめとする特産品の宣伝や、まちのイメージアップに使われています。

平成7年誕生

市の花［サツキ］
白井市の気候風土によく合い、街路、庭に盛んに植えられ、盆栽としても人気が高い花です。

平成元年10月12日制定

市の木［シイ］
北総の大地では、古くから防火樹として植えられ、白井市の緑を象徴しています。

平成元年10月12日制定

市の鳥［ホオジロ］
平地で普通に見られ、美しい声のさえずりは、白井市の自然とマッチしています。

平成元年10月12日制定

運営の方針

1　白井市第5次総合計画前期基本計画【平成28年度～令和2年度】

① 図書館サービス推進事業

市民の生涯学習を支援するため、知識と情報を提供し、利用者層や利用目的に対応したサービスを行う。

② 図書館資料整備事業

市民の読書要求に応じるため、図書・雑誌・新聞などの資料の充実と、計画的な蔵書構成を図る。また、信頼のおける最新の情報を提供するため、書籍などのほかにもデータベースなどの情報ツールを提供する。

2　白井市教育大綱【平成28年度～令和2年度】

基本目標 【2】生涯学習の充実

さまざまな年代にわたる市民の多様なニーズに応え、生涯にわたる学習機会の充実を図るとともに、学習した成果を市民生活や市民活動などに生かせるしくみづくりを進めます。

また、学習活動をしている市民が活動しやすい環境づくりを目指します。

3　図書館の運営方針

図書館法に基づき、市民の生涯学習を支援するとともに、地域文化の発展に寄与するため、図書館資料の収集、整理、保存を行い、市民に提供できるよう努める。

4　令和2年度の重点目標

① サービス水準や蔵書規模のあり方を検討する。
② 各種図書館サービスの向上を図る。
③ 課題解決支援を行い、レファレンスを強化する。
④ 各センター図書室、関係機関、学校との連携協力を図る。
⑤ 市民活動の支援を行い、市民協働を図る。
⑥ データベースや国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの活用をPRする。
⑦ 事務の効率化に努める。

施設の概要

白井市文化センター

所在地	千葉県白井市復1148－8
敷地面積	36,673.41平方メートル
構造規模	鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート 地上3階、一部4階、地下1階
延床面積	10,219.26平方メートル
総事業費	6,855,899千円
設計・監理	㈱桑田建築設計事務所
着工	平成4年3月 9日
完成	平成6年3月31日
開館	平成6年7月 3日

図書館

敷地面積	2,919平方メートル
最大収容冊数	500,000冊（開架、閉架）
職員数	9人（うち司書7人）

市民の生涯学習拠点である図書館では、図書のほかCD、DVDなどの視聴覚資料や雑誌・新聞を収集しています。開架は約15万冊、書庫約35万冊で、全館の最大収容は約50万冊です。

高度情報化社会にふさわしい、図書館サービスの向上を図るとともに、市民に親しまれる図書館を目指しています。

一般開架

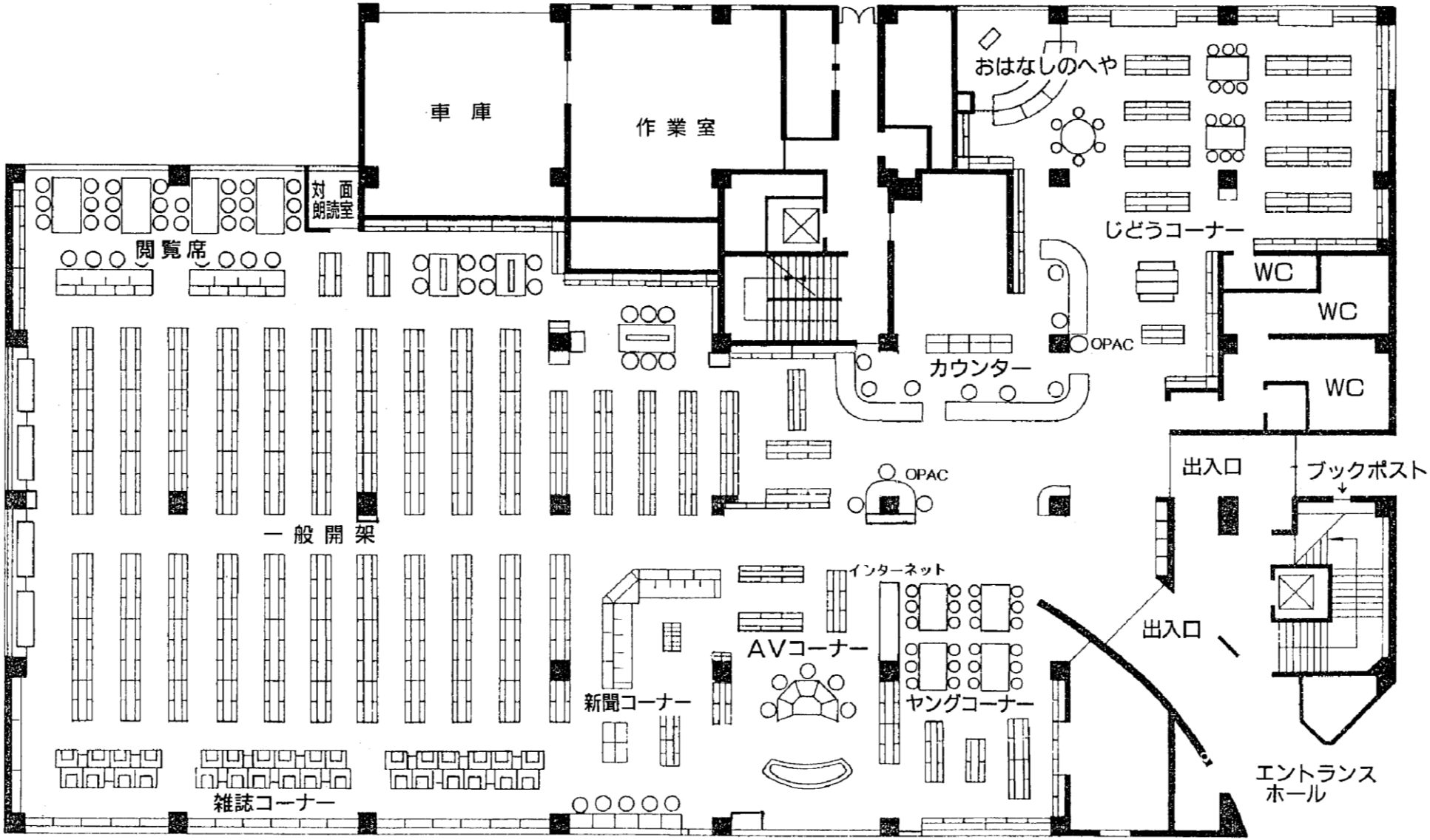
児童コーナー

カウンター

雑誌コーナー

インターネットコーナー

館内案内図


車庫
作業室
おはなしのへや
対面朗読室
閲覧席
じどうコーナー
WC
WC
WC
OPAC
カウンター
OPAC
出入口
ブックポスト
一般開架
インターネット
AVコーナー
出入口
新聞コーナー
ヤングコーナー
雑誌コーナー
エントランスホール

図書館の沿革

昭和25（1950）年	9月	県立図書館ひかり号（移動図書館）による図書の貸出開始
昭和55（1980）年	5月	県立図書館ひかり号、南山小学校・清水口自治会貸出開始
平成2（1990）年	4月	教育委員会に建設準備室を設ける
		県から岡村和穂受入着任する（職員数2人）
平成3（1991）年	4月	図書館資料及び公民館図書室資料の購入を準備室で開始する
	6月	講演会を開催する（29日）
		講師　荒井督子　氏（県立中央図書館）
		演題『子どもの心を育てる本』
平成4（1992）年	3月	建築工事が始まる
		講演会を開催する（7日）
		講師　細谷みどり　氏（千葉市みどり文庫）
		演題『子どもたちに本を！お話を！豊かな心を！』
平成5（1993）年	10月	講演会を開催する（26日）
		講師　後藤竜二　氏（児童文学作家）
		演題『子どもたちへの応援歌』
	12月	図書館設置条例を定める
平成6（1994）年	3月	図書館管理運営規則を定める
		建築工事が終わる
	5月	電算システムを導入する
		連絡車を購入する
	6月	移動図書館車を購入する
	7月	図書館資料選定委員会発足　委員7名
	10月	移動図書館「さつき号」の運行を開始する ステーション13 積載冊数3,000冊（4日）
		図書館が開館する（7日） 初代館長 岡村和穂（職員数11人）
	12月	ビデオの貸出を開始する
平成7（1995）年	5月	千葉県公共図書館協会総会並びに公共図書館職員研修大会が白井町で開催される（31日）
（職員数11人）	7月	夏休み期間中の研修室を、学習室に開放開始する
	9月	職業体験（中学2年生）の受入を開始する
平成8（1996）年	3月	講演会を開催する（16日）
		講師　水口健　氏（児童文学者）
		演題『子が感じ、絵本が感じ』
	4月	2代館長 渡邉和代就任（職員数11人）
		市外への貸出が3割となり市外利用者の新規登録を中断する
	6月	連絡車業務委託を開始する（1日）
	7月	入館100万人達成セレモニーを開催する（17日）《491日目》
	10月	盲人用録音物等発受施設に指定される（7日）
平成9（1997）年	5月	中学校学校図書館指導員の研修を受け入れる
（職員数11人）	7月	児童文学講演会を開催する（5日）
		講師　長谷川博　氏（東邦大学助教授）
		演題『アホウドリふっかつ作戦』
	11月	文学講演会を開催する（15日）
		講師　渡部潤一　氏（国立天文台広報普及室長）
		演題『話題の太陽系の仲間たち』
平成10（1998）年	4月	移動図書館「さつき号」サービスステーションが9か所に変更となる
（職員数12人）	11月	リサイクルブックフェアを開催する（20日～22日）
平成11（1999）年	2月	講演会を開催する（27日）
		講師　赤木かん子　氏（児童文学研究家）

演題『図書館のかしこい使い方』
マタニティ・コンサート＋αを開始する
3月　おはなしおはなしフェアの開催を開始する（28日）
4月　3代館長 飯村洋子就任（職員13名）
センター図書室の開室日が週3日から週6日（火～日）開室となる
移動図書館「さつき号」サービスステ-ションが8か所に変更となる
5月　電算機入替・蔵書点検のため休館する（10日～31日）
図書館ホームページを開設する（18日）
9月　土・日曜日の研修室を学習室に開放する
水曜日のほか金曜日の夜間開館の試行を開始する
11月　水・金曜日の開館時間の試行を開始する（平成12年9月まで）
11月～2月（9時30分～19時）、3月～9月（9時30分～20時）
11月3日文化の日を開館する
平成12（2000）年（職員数15人）　3月　講演会を開催する（4日）
講師　川村優　氏（文学博士）
演題『伊能忠敬－歩き続けた人生－』
4月　学校への団体貸出を学級単位ごととし、合わせて配達を開始する
10月　水・金曜日の開館時間の試行を延長する（平成13年3月まで）
10月～2月（9時30分～19時）、3月（9時30分～20時）
「図書館広域利用についてのアンケート調査」を実施する（～11月）
12月　リサイクルブックフェアを開催する（8日～10日）
平成13（2001）年（職員数15人）　3月　講演会を開催する（11日）
講師　伊東明美　氏（翻訳者）
演題『忘れられた人気童話収集作家ベヒシュタイン－グリムのかげで－』
館内に利用者からの要望を受けるメッセージコーナーを設ける
4月　水・金曜日の開館時間を変更する
3月～9月（9時30分～20時）、10月～2月（9時30分～19時）
館内整理日を最終木曜日に変更する
視聴覚資料の予約を開始する
館内にリサイクルコーナーを設ける
7月　図書館協議会設置　委員5名を任命する
インターネットによる所蔵情報公開を開始する（10日）
市外貸出を再開する(隣接市町・図書館未設置)
8月　インターネットコーナーを開設する（1日）
12月　市立保育園への団体貸出の配達を開始する
平成14（2002）年　3月　講演会を開催する（9日）
講師　大石芳野　氏(写真家)
演題『こういう時代に私たちは－かがやいた瞳をもとめて－』
4月　4代館長 田所利光就任（職員数14人）
子ども読書の日記念展示を開始する（23日～5月12日）
ブックスタートワークショップを開催する（25日）
6月　蔵書点検のため休館する（25日～28日）
図書館協議会で浦安市立中央図書館を視察する
9月　CD－ROM検索用パソコンを設置する
10月　ブックスタートを開始する（22日）
中央公民館移転のため電算システムを廃止する（31日）
11月　高校生のインターンシップ受入れを開始する
平成15（2003）年（職員数13人）　3月　講演会を開催する（2日）
講師　遠山あき氏（農民作家）
演題『風のうた　－房総の野に生きて－』
公民センターの電算システムを廃止する（31日）

	4月	土・日と祝祭日が重なる日の祝日開館を開始する
		各センター、学校、施設への定期巡回を業務委託する
	5月	音訳協力者に委嘱状を交付する
		ブルキナファソ絵画展を開催する（31日～7月18日）
	6月	移動図書館「さつき号」の巡回を終了する（10日）
		蔵書点検のため休館する（15日～21日）
	7月	移動図書館「さつき号」を日本ブルキナファソ友好協会へ贈呈する（10日）
		図書館協議会委員7名を任命する
	9月	平日の研修室を学習室として開放する
	10月	読み聞かせ研修講座の開催を開始する（3日、17日）
平成16（2004）年	3月	講演会を開催する（7日）
（職員数13人）		講師　馬渡憲三郎　氏（詩人）
		演題『金子みすず』の人と作品
	4月	センター図書室非常勤職員を図書館採用とする(1日)
		火～土曜日の開館時間の試行を開始する（平成17年3月まで）
		火～土曜日（10時から20時）、日曜日（10時～17時）
	5月	音訳協力者養成講座を開催する(6日～7月15日まで6回)
		蔵書点検、電算システムの更新のため休館する(24日～6月10日)
	6月	開館10周年記念　世界の絵本展を開催する（25日～7月28日）
		インターネットによる予約を中学生以上で開始する ※館内検索機含む（11日）
	7月	図書館協議会で富里市立図書館を視察する（9日）
	10月	ブックスタートボランティア講習会を開催する(8日、15日)
		OPAC講座を開始する(16日)
		ブックスタートボランティアが活動を開始する(22日)
		携帯電話による検索・予約を開始する（29日）
	11月	県教育功労賞（社会教育団体部門）を受賞する（1日）
		入館500万人達成（27日）
平成17（2005）年	1月	親子おはなし会を開始する(22日)
	2月	親子で楽しむわらべうた講座を開催する(24日)
	3月	講演会を開催する(12日)
		講師　鈴木映理子　氏(大原幽学記念館学芸員)
		演題 『大原幽学の業績　－幕末の農民指導者－』
	4月	5代館長 武藤雅行就任（職員数12人）
		火～土曜日の開館時間の試行を延長する（9月30日まで）
		シルバー人材センターに夜間開館を委託する（1日）
		図書館にBフレッツ光を導入する(1日)
		インターネットを活用した貸出期間更新を開始する（1日）
	5月	研修室を学習室として9時から17時までの開放を開始する
	6月	利用カード再発行実費負担を開始する（50円、1日）
		県外図書館からの借用資料の送料実費負担を開始する ※国立国会図書館を除く
		蔵書点検のため休館する（19日～25日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する
	10月	開館時間を変更する （1日）
		火～土曜日（9時30分～19時）、日曜日（9時30分～17時）
		千葉県立図書館の横断検索に参加する
	11月	広域利用についての市民アンケートを実施する（10日～12月9日）
平成18（2006）年	1月	子どもの本の講座を開催する（27日）
	2月	講演会を開催する(25日)
		講師　石井美樹子　氏(神奈川大学教授)
		演題 『ルネサンス時代のイギリス』

	4月	6代館長 黒澤博史就任（職員数12人）
		研修室2（63席）を火曜から日曜まで学習室として開放する
		毎週水曜日開催の「おはなしかい」を14時30分から15時30分に変更する
	5月	インターネットによる書庫及び作業室の在架予約を開始する（16日）
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		西白井・白井駅前・冨士・桜台の図書室（6日～9日）
		図書館・中公及び公民の図書室（18日～24日）
	9月	大学生のインターンシップ受入を開始する
平成19（2007）年	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
（職員数11人）		西白井・白井駅前・冨士・桜台の図書室（5日～8日）
		図書館・中公及び公民の図書室（19日～24日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する
	11月	ボランティアによる土曜日おはなし会を開始する
平成20（2008）年	4月	公民センターの管理者が指定管理者となる（1日）
（職員数10人）	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		各センター図書室（17日～20日）
		図書館（24日～29日）
	7月	ゆめ・仕事ぴったり体験（小学6年生）の受入を開始する
	8月	教職員の社会奉仕体験研修の受入を開始する
	10月	音訳協力者養成講座を終了する(1日～24日まで4回)
	12月	おはなしおはなしフェアを終了する(20日)
平成21（2009）年	4月	7代館長 秋本善久就任（職員数10人）
		白井駅前センターの管理者が指定管理者となる（1日）
		「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞する（23日）
	5月	蔵書点検、電算システムの更新のため休館する(1日～18日)
		資料名と返却日が印字された貸出レシートを発行する（19日）
		インターネットからパスワードの新規発行を開始する（19日）
		パスワードの新規発行の対象を小学生以上とする（19日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する
		新型インフルエンザ警報発令のため集会行事を中止する（5日～3月末）
平成22（2010）年	1月	音訳協力者養成講座を終了する(29日、2月5日)
	3月	中央公民館が閉館となる（図書室は24日で閉室）
	4月	8代館長 黒澤真澄就任（職員数9人）
		西白井複合センター及び桜台センターの管理者が指定管理者となる（1日）
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		各センター図書室（15日～18日）
		図書館（開架のみ・22日～25日）
	11月	インターネットでの在架予約を館内閲覧資料以外の全資料とする
	12月	朗読の会もえぎによる「大人のための朗読会」を開始する
平成23（2011）年	3月	東日本大震災が発生（白井震度5強）したため16時で閉館する（11日）
（職員数10人）		電動書架の本の落下と消防設備故障のため12日間臨時休館する（12日～23日）
		安全確保と節電のためおはなしかい等の集会行事を中止する（12日～5月5日）
		開館時間を短縮して開館する　17時閉館（24日～5月5日）
	5月	通常開館を再開する（6日）
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室（公民を除く）を休館する
		西白井・白井駅前・冨士・桜台の図書室（7日～9日）
		図書館（開架のみ・21日～24日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する
		中学生ライブラリアン講座を開催する（8人、2日間）

平成24（2012）年	6月	蔵書点検のため図書館を休館する（19日～22日、開架のみ）
（職員数9人）		
平成25（2013）年	2月	ボランティアによるおはなし会の見直しに伴い、土曜日おはなし会を終了する
（職員数10人）	3月	ブックスタート事業の見直しに伴い、絵本の配布を終了する
		シルバー人材センターへの夜間開館委託を中止する（31日）
	4月	夜間開館を職員および非常勤職員の運営体制にする（1日）
		ブックスタート類似事業として、おすすめ絵本リスト冊子の配布を開始する
		市内小中学校全校に読書推進補助教員が配置され、連絡会議を開催する
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		各センター図書室（11日～13日）
		図書館（18日～22日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する
		夏休み期間中、市内おはなしボランティア団体と図書館が共催の「なつやすみおはなしウイーク」を開始する
	8月	パスワードの新規発行対象者の年齢制限を廃止する
平成26（2014）年	1月	図書館及びセンター図書室の端末のOS入替作業を行う（14日～2月28日）
（職員数10人）	5月	図書館電算システムの再リースを行う（1日～平成27年4月30日まで1年間）
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		各センター図書室（11日～13日）
		図書館（開架のみ・17日～20日）
	8月	図書館電算新システムの業者選定を行う（1日～10月3日）
	9月	西白井複合センター大規模改修のため、図書室を閉室する（1日～10月31日）
	10月	図書館開館20周年記念事業「～暮らしの中に図書館を～」を開催する
平成27（2015）年	4月	蔵書点検・電算システムの更新のため、図書館及び各センター図書室を休館・休室する(29日～5月12日)
（職員数9人）	5月	図書館電算新システムを稼動する（13日）
		インターネット回線使用プランを光ネクストに変更する（13日）
		児童用検索機を1台増設する（13日）
		インターネットからの新サービス（ログイン機能・今度読みたい本の登録・指定順予約の追加、メールレファレンス）を開始する（13日）
		ホームページをリニューアルし、子ども・ヤングなど分野別ページや、スマートフォン専用ページの作成、音声読み上げ・文字拡大ソフトを導入する（13日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する
	11月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの閲覧提供を開始する
平成28（2016）年	3月	事業の見直しに伴い、マタニティ・コンサート＋αを終了する
（職員数8人）	4月	祝日開館（月曜日を除く）を開始する
		冨士センターの管理者が業務委託となる（1日）
	6月	プラネタリウムとの連携による「にんさんぷラネタリウムwith図書館」（旧　マタニティコンサート＋α）を開始する
		蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		各センター図書室（7日～9日）
		図書館（開架のみ・21日～24日）
	10月	ありのみお話会による「大人のためのお話会」を開始する（26日）
平成29（2017）年	3月	ブックスタート類似事業でのボランティア活動を終了する
（職員数10人）	4月	冨士センターの管理者が指定管理者となる（1日）
		公民センターの管理者が直営管理となる（1日）
		ブックスタート類似事業を「はじめてであうえほん」に名称を変更する
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
		各センター図書室（7日～9日）
		図書館（開架のみ・20日～23日）
		各センターへの定期巡回を週3回（火・木・土）から週2回（火・金）に変更する
	7月	図書館協議会委員7名を任命する

	11月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写提供を開始する
平成30（2018）年	4月	9代館長 鎌田ゆかり就任（職員数9人）
	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する 各センター図書室（6日～8日） 図書館（開架のみ・19日～22日）
	11月	千葉県博図公連携事業「写真でつづる千葉県と鉄道」を開催する（16日～21日）
	12月	図書館開館時間などの試行を開始する（4日～令和元年11月）
	3月	図書館×まちサポ「ビブリオバトルinしろい」を開催する（9日） 図書館協議会委員の任期を2年から3年に変更する
平成31（2019）年	4月	「図書館利用者アンケート」を実施する（9日～28日）
令和元（2019）年	6月	蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
（職員数9人）		各センター図書室（5日～7日） 図書館（開架のみ・18日～21日）
	7月	図書館協議会委員7名を任命する 図書館開館25周年記念事業を開催する
	10月	図書館×まちサポ「第2回ビブリオバトルinしろい」を開催する（19日）
	11月	リサイクルブックフェアを開催する(16日) 図書館の端末のOS入替作業を行う（29日～1月9日）
	12月	図書館開館時間などを変更する（1日） ①開館時間（火曜日は19時まで、水～日曜日は17時まで） ②貸出数変更（市内→図書15冊、視聴覚5点　市外→図書10冊、視聴覚3点） ③予約待ち図書の貸出期間を2週間に短縮
	1月	千葉県博図公連携事業「ドキドキ縄文体験」が台風の影響で中止となり、千葉県文化財課「出土文化財活用事業の「勾玉づくり」を実施する（26日）
	2月	新型コロナウイルス感染症対策のため、おはなしかい等の集会行事を中止する(26日)
令和2（2020）年	3月	新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館とし、予約資料の貸出、返却のみとする(3日)
（職員数9人）	4月	国の緊急事態宣言を受け、予約資料の受付、貸出を休止する(9日) ブックポストを閉鎖する(15日) 図書館及び各センター図書室の蔵書点検を行う(17日～28日)
	5月	図書館電算システムを更新する(1日～14日) ホームページリニューアル（文字の拡大、多言語翻訳機能を導入） 図書館システムのバージョンアップ（アクセシビリティ対応） OPACのリニューアル 検索機能の向上（絞り込み検索、話題のキーワード、レファレンス事例検索の追加等） マイページ機能の向上（読書記録、予約繰り下げ期間の設定、受取館・連絡方法の初期値設定、パスワードの再発行の追加等） セルフ貸出端末の導入（図書館1台） インターネットコーナーにWi-Fi設定（秋以降に運用開始予定） 国の緊急事態解除宣言を受け、予約資料の貸出を開始する(26日)
	6月	段階的に図書館サービスを再開する(2日) センター図書室での予約資料の貸出を再開する(3日) 学習室の利用を再開する(6日)
	7月	夜間開館を再開する(21日)

利用案内

■ 開館時間

火曜日	午前9時30分～午後7時
水～日曜日・祝日	午前9時30分～午後5時

■ 休館日

・月曜日

・年末年始（12月28日～1月4日）

・館内整理日（毎月最終木曜日）

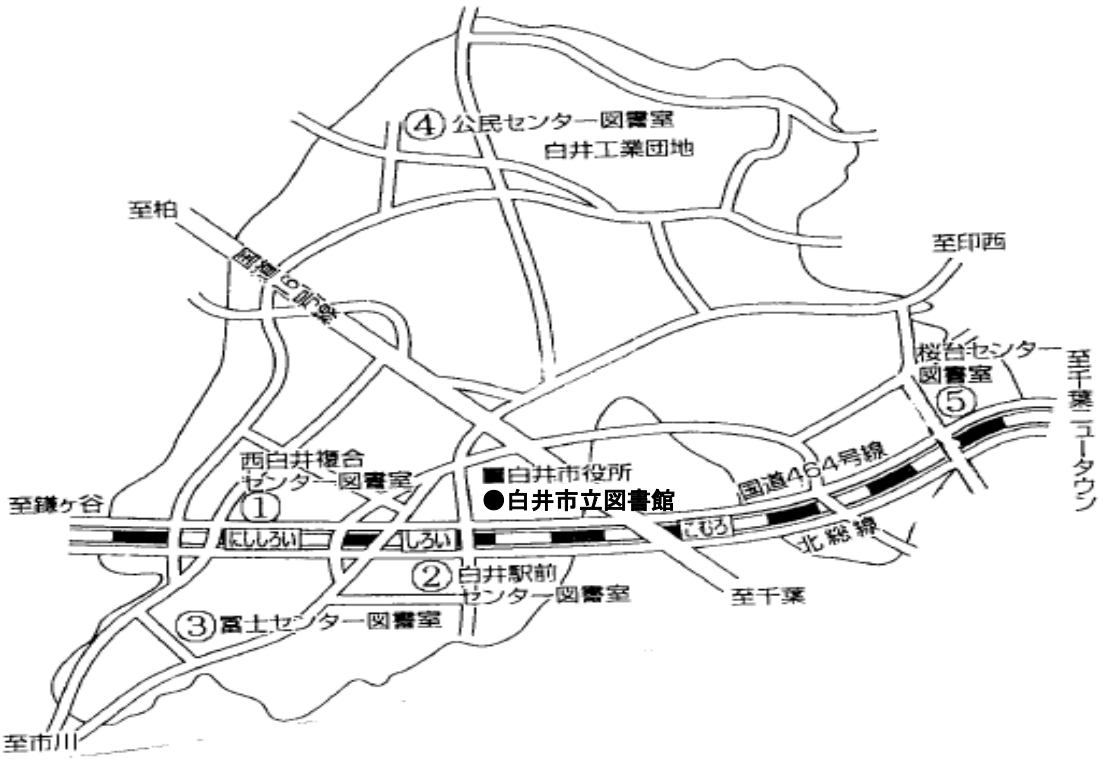
・特別整理期間（年1回　10日以内）

■ 貸出数・期間

・本（雑誌・紙芝居を含む）	15冊以内・3週間まで
・視聴覚資料（CD・ビデオ・カセット・DVD）	5点以内・1週間まで

■ 団体貸出

・1団体	300冊以内・3カ月まで



各センター図書室

令和2年4月1日現在

	図書館	西白井複合センター	白井駅前センター	冨士センター	公民センター	桜台センター
所 在 地	復1148－8	清水口 1－2－1	堀込 1－2－2	冨士239－2	中98－17	桜台2－14
電話 （市外局番） 047	(492)1122	(492)1011	(497)1151	(446)1911	(492)5266	(491)7111
敷地面積	36,673	3,302	2,000	3,138	2,447	2,000
建物面積	10,219	2,409	1,598	1,467	1,082	1,584
図書室面積	2,919	107	68	69	36	95
職員数(人)	9	指定管理者	指定管理者	指定管理者	直営管理	指定管理者
会計年度 任用職員数 （人）	17					
開館時間	午前9時30分 ～ 午後5時 ※火曜日は 午後7時まで	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時
休館日	月曜日 年末年始 館内整理日 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	日曜日 祝日 年末年始 特別整理期間	月曜日 祝日 年末年始 特別整理期間

面積単位：平方メートル

白井市立図書館協議会

白井市立図書館協議会委員　　【任期】令和元年7月2日～令和4年6月30日（3年間）

	氏名	選出区分
1	遠藤　基治	学校教育及び社会教育の関係者
2	中嶋　光美	学校教育及び社会教育の関係者
3	佐藤　知恵子	家庭教育の向上に資する活動者
4	中野　美里	家庭教育の向上に資する活動者
5	志摩　秀子	学識経験者
6	苛原　眞	一般公募
7	北原　真代	一般公募

平成31年度図書館協議会

回数	開催日	議題等
第1回	令和元年7月17日（水）	図書館協議会の役割について 図書館概要について 平成30年度図書館事業実績について 平成31年度図書館事業計画について 白井市教育大綱及び教育振興基本計画の策定について 図書館のあり方の検討について
第2回	令和元年11月28日（木）	開館時間等の変更について 25周年記念事業について 電算システム機器について 会計年度任用職員制度について 館内利用の一部変更（案）について
第3回	令和2年2月27日（木）	平成31年度主要事業中間報告及び利用状況について 平成31年度資料購入状況について 令和2年度重点目標（案）について 令和2年度主要事業計画（案）について 令和2年度資料購入計画（案）について 館内利用の一部変更について（案） 令和2年度講演会（案）について 教育振興基本計画（案）について

令和2年度事務分掌一覧

職員9名（うち司書7名）　　令和2年4月1日現在

館　長 （1名）	奉仕係 資料係 庶務係 （8名）	1　公印の管理に関すること 2　図書館の維持管理に関すること 3　図書館の統計、調査及び広報に関すること 4　図書館の利用及び資料の提供に関すること 5　読書団体との連携及び読書団体の活動促進に関すること 6　他の図書館、学校、複合センター等との連携及び相互協力に関すること 7　読書案内及び調査研究の相談業務に関すること 8　講演及び行事の開催に関すること 9　図書館資料の選択、収集及び蔵書構成に関すること 10　図書館資料の整理、保存及び除籍に関すること 11　資料の寄贈及び寄託に関すること 12　関係機関との連絡調整に関すること

令和2年度図書館費当初予算

単位:千円

節	科　目	2年度当初	31年度当初	比較額	内 容 説 明
1	報酬	21,991	121	21,870	・図書館協議会委員報酬(6人×2回)
					・会計年度任用職員(17人)
3	職員手当等	3,086		3,086	・期末手当(会計年度任用職員)(17人)
4	共済費	4,151		4,151	・社会保険料、雇用保険料
					(会計年度任用職員)
7	報償費	127	12	115	・講師謝礼、音訳協力者謝礼
8	旅費	1,511	53	1,458	・講師用交通費、出張旅費、研修旅費
10	需用費	4,334	3,995	339	
	消耗品費	3,963	3,756	207	・図書整理用
					・新聞、雑誌購入
	食糧費	3	4	−1	・図書館協議会茶菓代
	印刷製本費	47	67	−20	・バーコードラベル(複数年度分)
	修繕料	321	168	153	・修繕料(椅子の張り替え含む)
11	役務費	319	69	250	
	通信運搬費	69	69	0	・インターネット回線使用料
	手数料	250	0	250	・椅子クリーニング(隔年)
12	委託料	8,652	8,570	82	・電算システム保守
					・書誌データ作成
					・資料運搬
					・視聴覚データ作成
					・電動書架点検
					・雑誌データ作成
13	使用料及び	12,675	10,585	2,090	・データベース使用料
	賃借料				・図書発注システム使用料
					・電算システム賃貸借
14	工事請負費	4,290		4,290	・電動書架基盤交換(10台ブロック・1式)
17	備品購入費	18,786	18,483	303	・資料購入
18	負担金補助	34	280	−246	・県公共図書館協会負担金
	及び交付金				・日本図書館協会負担金
30	賃金		20,413	−20,413	
計		79,956	62,581	17,375	

市の財政に占める図書館費　　令和2年3月末現在　人口63,336人

一般会計歳出(A)	19,888,453					
教育費(B)	2,538,245	(B/A)	12.8%			
社会教育費(C)	565,685	(C/A)	2.8%	(C/B)	22.3%	
図書館費(D)	79,956	(D/A)	0.4%	(D/B)	3.2%	※図書館費には、人件費、光熱水費などは含まれません。
資料費(E)	22,668	(E/A)	0.1%	(E/B)	0.9%	※資料費は千円未満を四捨五入しているため、購入計画の数値と一致しません。

令和2年度 図書館資料購入計画

	図書	視聴覚	特殊	備品費小計	データベース	逐次刊行物	地形図	その他小計	総合計
冊数(点数)	10,010	80	8	**10,098**	3	213	106	322	**10,420**
金額	18,092,100	625,000	68,750	**18,785,850**	666,336	3,176,318	37,736	3,880,390	**22,666,240**
(平均単価)	1,807円	7,813円		1,860円	222,112円				

1. 図書

		一般書		青少年		児童書		合計	
		冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書館		**7,650**	**13,999,500**	**200**	**310,000**	**500**	**800,000**	**8,350**	**15,109,500**
センター図書室	西白井	400	732,000			80	128,000	480	860,000
	白井駅前	400	732,000			50	80,000	450	812,000
	冨士	300	549,000			50	80,000	350	629,000
	公民	20	36,600			10	16,000	30	52,600
	桜台	300	549,000			50	80,000	350	629,000
	小計	**1,420**	**2,598,600**			**240**	**384,000**	**1,660**	**2,982,600**
合計		9,070	16,598,100	200	310,000	740	1,184,000	**10,010**	**18,092,100**
(平均単価)			1,830		1,550		1,600		1,807

2. 視聴覚(AV)資料

	朗読CD	CD	DVD	合計
点数	**20**	**30**	**30**	**80**
金額	100,000	105,000	420,000	**625,000**
(平均単価)	5,000	3,500	14,000	7,813

3. 特殊資料

	ゼンリン住宅地図	道路地図	合計
冊数(巻数)	3	5	**8**
金額	55,000	13,750	**68,750**
(平均単価)			8,594

4. データベース

	データベース	合計
タイトル数	3	**3**
金額	666,336	**666,336**
(平均単価)	222,112	222,112

5. 逐次刊行物資料

	新聞	雑誌	新聞縮刷版	合計
点数	19	193	1	**213**
金額	783,050	2,320,356	72,912	**3,176,318**

6. 地形図

	地形図
枚数	**106**
金額	**37,736**

令和2年度主要事業計画

会議

No.	時 期	事 業 名	対 象	会 場	備 考
1	7月・2月	図書館協議会会議		研修室2	年2回
2		学校図書館との連絡会議			

青少年・児童

1	4月・5月	子ども読書の日記念展示	幼児～一般	児童展示コーナー	4月23日(火)～30日(木)
2	通 年	おはなしかい	幼児・低学年	おはなしのへや	毎週水曜日
3	通 年	親子おはなし会	小学校未就学児とその保護者	おはなしのへや	毎月第4水曜日
4	8月・12月	プラネタリウム合同おはなし会	幼児～一般	プラネタリウム	8月5日(水)、12月13日(日)
5	通 年	にんさんぷ★ラネタリムwith図書館	妊婦・乳児をもつ保護者	プラネタリウム	年5回 プラネタリウムと連携
6	通 年	はじめてであうえほん	4カ月児・保護者	保健福祉センター	育児相談の際、健康課と連携
7	通 年	学校・保育園への配達貸出	市立保育園 小・中学校		
8	随 時	図書館ガイダンス	小学生	図書館	
9	随 時	ゆめ・仕事ぴったり体験受入れ	小学6年生	図書館	
10	随 時	職業体験・インターンシップ受入れ	中学生・高校生	図書館	

中止

障がい者

1	随 時	視覚障がい者用録音図書の製作	視覚障がい者		音訳協力者による
2	随 時	対面朗読	視覚障がい者		
3	随 時	宅配・郵送サービス	障がい者		
4	通 年	施設への配達貸出	高齢者福祉施設	菊華園、ケアホーム白井	毎月第2金曜日

全般

1	通 年	学習室の開放		研修室2	
2	通 年	リサイクルブック(除籍図書・雑誌のリサイクル)		リサイクルコーナー他	
3	通 年	個人貸出(広域利用含む)		図書館及び各センター図書室	
4	通 年	図書館資料の展示	一般	展示コーナー	
5	通 年	館内でのインターネット利用			
6	通 年	10冊文庫の貸出	市内読書会	研修室2他	毎月第2水曜日
7	8月	教員研修	教員	図書館	
8	年1回	特別館内整理(蔵書点検・電算システム更新)		図書館及び各センター図書室	蔵書点検 4月17日(金)～28日(火) 電算システム更新 5月1日(金)～28日(木)

市民協働

1	7月・8月	なつやすみおはなしウイーク	幼児～一般	おはなしのへや	市内3団体による
2	年3回	大人のための朗読会	一般	研修室2	朗読の会「もえぎ」による
3	年1回	大人のためのお話会	一般	研修室2	「ありのみお話会」による
4	未定	ビブリオバトルinしろい	小学生～一般	未定	中止

中止

令和2年度企画展示年間計画

	企画展示	
	タイトル	内容
4月 5月	東京2020オリンピック・パラリンピック	オリンピック、パラリンピックの歴史を知るための本や写真集、各種競技の基本ルールやメダリストの著作など、オリンピックの関連資料を特集します。 オリンピック、パラリンピックは新型コロナウイルスの感染拡大で1年程度延期されることになりました。1年後にまた応援しましょう！
6月 7月	男女共同参画を考える	男女平等推進行動計画の具体的取り組みの一環として、男女共同参画週間（6/23～29）にあわせて実施します。
8月 9月	戦争を語りつぐ ～戦争体験記 ～	体験記をとおして戦争を見つめます。
10月 11月	映像化作品特集	映画やドラマの原作本を集めます。図書館所蔵のDVDも併せて紹介します。
12月 1月	ベートーヴェン生誕250年	音楽史上最大の音楽家、ベートーヴェンを特集します。ベートーヴェンは1770年12月にドイツのボンで生まれました。楽聖（音楽の聖人）とも呼ばれ、クラシック音楽の代名詞のような存在ですが、その生い立ちや性格について、どれだけご存じでしょうか。生誕250年となる2020年はメモリアルイヤーとして世界中で様々なイベントがあり、CDなども発売されています。ベートーヴェンのことをもっと知ってクラシック音楽に詳しくなりましょう。
2月 3月	東日本大震災から10年	3月11日、大きな被害をもたらした大地震から10年が経ちます。災害の記憶と教訓を後世に伝え、これから来る災害に備え、今できることを考えます。

平成31年度業務報告

◆庶務係

1 「図書館のあり方」の検討

「サービス水準や蔵書規模のあり方を検討、今後の方向性」を探るため、平成 30 年 12 月 4 日（火）から開館時間、利用規則の試行を行った。試行期間中に開館時間の変更、貸出冊数と予約件数の変更について、アンケート（平成 31 年 4 月 9 日(火）から 28 日(日)）を実施した。

アンケート結果を受けて、図書館協議会、教育委員会及び関係各課との協議を行い、令和元年 12 月 1 日から開館時間の変更、貸出冊数と予約件数の変更を施行した。

2 館内環境整備

6 月の蔵書点検時に館内の椅子 2 脚の布地張り替えを行い、館内の環境維持に努めた。

開館当初から使用していた入館者カウンターを交換し、入館者数のデータ管理が容易に行えるようになった。

◆奉仕係

≪一般≫

1 開館状況

令和元年 10 月 7 日(月）に開館 25 周年を迎え、記念事業を開催した。(42p 参照)

令和 2 年 1 月下旬から新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加により、運営に影響が出始めた。2 月末の学校の全面休校に合わせて、3 月 3 日(火)から館内の立ち入りを制限し、予約本の貸出、返却のみ行った。市内のセンター図書室も予約本の貸出、返却のみを行った。その結果、開館日数・入館者数全てにおいて大幅な減少となった。

2 利用状況

利用状況は、前年度に比べ大幅な減少となった。新規登録は、約 26 パーセント減少し 1,097 人、個人貸出数は、約 5 パーセント減少し 437,246 点だった。個人貸出数の減少が抑えられたのは、令和元年 12 月 1 日からの貸出冊数の変更により、一度に借りる冊数が増えたことによるものと考えられる。

3 予約・リクエスト

資料の予約・リクエスト件数は、前年度に比べ約 10 パーセント増加し 99,624 件となった。増加の理由は、3 月 3 日(火)から新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行いつつ、予約本の貸出を継続したことによるものである。

4 レファレンスサービス

レファレンスサービス（利用者の要望する資料の案内や参考調査等）の拡充に努めた。今年度のレファレンス協同データベース（国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築する調べ物のための検索サービス）への登録は 6 件となった。

5 資料展示

事前にテーマを決めて行う企画展示(6 回)、その時期に起こった出来事や季節に関する資料の展示や市役所各課との連携による特別展示(43 回)、追悼展示（18 回）を行った。

また、今年度も千葉県博図公連携事業を企画したが、台風の影響で中止となった。その代

わりとして 1 月に千葉県文化財課「出土文化財活用事業」の（勾玉作り）（火起こし）を企画した。残念ながら、天候不良で（火起こし）は実施できなかったが、（勾玉作り）（縄文しおり作り）を開催し、14 人の参加があった。

6 障がい者サービス

市内 2 カ所の高齢者福祉施設に月 1 回巡回し、貸出数は 1,365 点であった。その内、施設入居者のリクエストに応え 45 点を提供した。個人宅への宅配数は 8 回、貸出数は 25 点となった。

7 読書会

市内で活動している読書会に千葉県立図書館の「十冊文庫」サービスを利用して資料の提供を行っている。今年度も要望のあった図書の中から 12 タイトルを提供し、読書活動の促進を図ることができた。

8 市民協働

市民協働として研修室を会場に朗読の会「もえぎ」による『大人のための朗読会』を 6・9・12 月の 3 回、「ありのみお話会」による『大人のためのお話会』を 10 月に開催し、図書館資料を使ったこれらの会は参加した市民に好評価であった。

8 月には、図書館児童コーナーで市保健師の指導による「白井なし坊体操」をはじめて開催した。

10 月には、しろい市民まちづくりサポートセンターとの共催で「第 2 回ビブリオバトル in しろい」を市役所東庁舎多目的スペースで開催した。バトラーは小学生から大人まで 6 人で、当日はふるさとまつりが開催されていたため、観戦者も多く大変好評であった。

≪児童・青少年≫

児童・青少年サービスは、将来にわたり暮らしの中で図書館を活用できるようになってほしいと、胎児から高校生を対象に年齢に応じた読書支援を行った。

集会事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 2 年 2 月 26 日以降中止した。

1 子ども読書の日記念展示

4 月 23 日「子ども読書の日」は、「よみつがれた絵本母から子へ 30 年以上にわたり愛読されてきた絵本」と題して、過去のリストの改訂版を作成し展示を行った。

2 おはなしかい

一人でおはなしが聞ける子どもを対象に絵本の読み聞かせを行う「おはなしかい」、市内在住未就学児とその保護者を対象にわらべうたと乳幼児絵本の読み聞かせを行う「親子おはなしかい」、プラネタリウム館と連携して、夏・冬の投映中におはなし会を開催した。

また、各センター児童館でおはなし会を実施しているボランティア 3 団体と協力し、「なつやすみおはなしウイーク」を開館夏休みの行事として定着し、利用者はもちろんボランティアからも好評を得ている。

3 にんさんぷ★ラネタリウム with 図書館（プラネタリム館との連携事業）

妊婦とその家族と乳幼児をもつ保護者を対象に、子育てスタート応援事業として実施している。年 5 回開催し、紹介する図書館サービスの内容と朗読する本を毎回替えた。今後も新たな図書館の利用者確保につながる事業としたい。

4　はじめてであう絵本

健康課の 4 カ月育児相談の会場で図書館職員が①図書館サービスの紹介②おすすめ絵本の紹介③絵本の読み聞かせを行った。333 人（配布率 89.8 パーセント）に「おすすめ絵本リスト」を配布した。図書館外での利用促進事業の一つとして活動を続ける。

5　市内公立保育園・小・中学校との連携

授業展開に基づく資料の貸出を中心に、11,112 冊の貸出を行った。児童・生徒が直接図書館を学ぶ場として、市内小学 6 年生・中学 3 年生対象のキャリア教育、小学生対象の図書館ガイダンスを受け入れした。

6　イベント

夏休みイベントとして、「『図書館で世界旅行』みんながよんだ本で世界地図にシールをはろう！」を実施した。これは、自分で選んだ資料のテーマ・出版地・著者の出身国等を調べるために、普段は手に取らない辞典・事典・地図等を紹介し、地域毎に色分けされたシールを世界地図にはってもらうもので、参考資料の使い方だけでなく、地図にも親しむきっかけづくりになったと、子どもたちや保護者にも好評であった。

冬休みには1日限りの「どんなほんがあたるかな『おみくじをひいて、ほんをかりよう！』」を開催した。

7　ヤングアダルトブックガイド

中・高校生に読書案内の資料として利用してもらうため、「ヤングアダルトブックガイド」を作成・配布した。今年度は図書館開館 25 周年を記念して、25 年間に読まれたヤングアダルト向けの本の中から分類別のベスト 10 と、前年度に購入した本の中からおすすめ図書のリストを解題付で作成した。

◆資料係

1　図書

前年度に比べ若干購入冊数が増えた。特にセンター図書室に関しては毎年リクエスト購入が増えており、各センター図書室の予算額を上回りそうになった。

2020年東京オリンピックに向け、スポーツ本の出版も増えてきており、利用を見込んで関係する資料の受入に力を入れた。

児童書の絵本などで、昔から親しまれ愛読されているもので汚れてしまったもの等の買い替えを行った。

また、市民や各機関から寄贈していただいた資料の中から1,310冊を図書館資料として受入した。

2　視聴覚

昨年度は全体で 99 点の購入数であったが今年度は 83 点で内訳はCD（朗読CDを含む）50 点、DVD33 点となった。

3　逐次刊行物（雑誌・新聞）

雑誌については、休刊が 2 誌、購入・寄贈中止が 2 誌、新規が 1 誌。

新聞については、タイトルの変更は無く、引き続き、新聞コーナー利用の際のポスターを掲示し、マナー啓発を行った。

4　蔵書点検

例年通り6月中にセンター図書室と図書館の蔵書点検を行った。不明点数が335点で、昨年と比べ 95 点の減となっている。全体的な不明数は減ったものの、今年度は特に新書文庫の不明が目立った。不明資料を増やさないため、引き続き盗難防止のためのポスター掲示や時間ごとの館内の見回りを行っている。

5　リサイクル

図書館資料は除籍要綱に基づき、保管期間の過ぎたものや汚損・破損資料を除籍した。そのうち図書 7,176 冊、雑誌 3,042 冊を図書館（リサイクルフェア分含む）とセンター図書室で利用者に提供した。

◆電算係

図書館では平成 6 年の開館時に電算システムを導入して以来、効率的・効果的な蔵書管理および利用者サービスを提供している。

また、インターネットを利用して、図書館ホームページで所蔵状況の公開や利用案内・行事案内・お知らせなどの情報発信を行なっている。

システムについては、時代や利用者のニーズだけではなく、地域性や運用経費も考慮しながら調査・研究・協議を行い、運用の維持管理や見直し・更新を行っている。

平成 31 年度は、Windows7のOSのサポート期間終了前に、図書館内のインターネット接続機器のアップグレード作業を実施した。また、次年度に予定している新システム更新のための準備作業を行った。

平成31年度図書館サービス指標

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
入館者数	281,501人	275,812人	272,476人	257,512人	198,106人
貸出冊数	510,935冊	492,094冊	468,164冊	461,117冊	437,246冊
（団体含む）	（557,785冊）	（540,985冊）	（491,229冊）	（483,958冊）	（456,560冊）
市民一人あたりの貸出冊数（貸出冊数／人口）冊	8.1冊	7.8冊	7.3冊	7.3冊	6.9冊
（団体含む）	（8.8冊）	（8.5冊）	（7.7冊）	（7.6冊）	（7.2冊）
登録者数	22,107人	21,050人	20,133人	19,555人	18,414人
市民のみの登録率（登録者数／人口）％	31.2%	29.6%	28.1%	27.4%	26.2%
資料購入費	23,232,930円	19,865,000円	17,156,889円	18,038,801円	17,977,711円
市民一人あたりの資料費（資料購入費／人口）円	367.8円	313.3円	269.円	283.8円	283.8円
蔵書冊数	544,843冊	546,938冊	550,540冊	554,773冊	556,029冊
市民一人あたりの蔵書冊数（蔵書冊数／人口）冊	8.6冊	8.6冊	8.6冊	8.7冊	8.8冊
予約点数	89,313点	86,539点	83,411点	89,959点	99,624点
市民一人あたりの予約点数（予約点数／人口）点	1.4点	1.4点	1.3点	1.4点	1.6点
蔵書回転率（貸出冊数／蔵書冊数）冊	1.冊	0.9冊	0.89冊	0.87冊	0.82冊
蔵書新鮮度（購入冊数／蔵書冊数）％	2.3%	1.9%	1.7%	1.8%	1.8%
行政効果（資料購入費／購入冊数×貸出冊数－総経費）円	887,232,926円	890,045,560円	756,606,154円	749,709,410円	689,713,054円
貸出コスト（総経費／貸出冊数）円	272.6円	242.9円	277.6円	268.0円	282.6円

（参考）	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
白井市人口	63,175	63,404	63,772	63,555	63,336
総経費（図書館費＋人件費）	152,062,916	131,403,639	136,375,561	129,712,576	129,030,461
図書館費	80,584,916	67,403,639	60,375,561	61,712,576	61,030,461
人件費	71,478,000	64,000,000	76,000,000	68,000,000	68,000,000

平成31年度 図書館資料購入実績

	図書	視聴覚	特殊	備品費小計	データベース	逐次刊行物	その他小計	総合計
冊数(点数)	9,936冊	83点	6冊	10,025点	3件	213誌	216件	**10,241件**
金額	17,377,155円	569,976円	30,580円	17,977,711円	660,276円	2,966,905円	3,627,181円	**21,604,892円**

1. 図書

	一般書		青少年		児童書		合計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書館	7,360冊	13,907,630円	191冊	267,294円	468冊	777,028円	8,019冊	14,951,952円
センター図書室	1,659冊	2,110,815円			258冊	314,388円	1,917冊	2,425,203円
(平均単価)		1,776円		1,399円		1,503円		1,749円

2. 視聴覚(AV)資料

	朗読CD	CD	DVD	合計
点数	20点	30点	33点	83点
金額	85,470円	91,711円	392,795円	569,976円
(平均単価)	4,274円	3,057円	11,903円	6,867円

3. 特殊資料

	地図	合計
冊数(巻数)	6冊	6冊
金額	30,580円	30,580冊
(平均単価)	5,097円	

4. データベース

	データベース
タイトル数	3件
金額	660,276円

5. 逐次刊行物資料

	新聞	雑誌	新聞縮刷版	合計
点数	19紙	193誌	1誌	213誌
金額	709,221円	2,185,432円	72,252円	2,966,905円

平成31年度主要事業報告

会議

No.	時 期	事 業 名	対 象	会 場	備 考
1	7月・11月	図書館協議会会議		研修室2	7月17日(水)、11月28日(木)、2月27日(木)
2	4月・1月	学校図書館との連絡会議		研修室2他	4月11日(木)、1月17日(金)

青少年・児童

1	4月・5月	子ども読書の日記念展示	幼児～一般	児童展示コーナー	4月23日(火)～5月12日(日) 「よみつがれた絵本展」
2	通 年	おはなしかい	幼児・低学年	おはなしのへや	31回 102人
3	通 年	親子おはなし会	小学校未就学児とその保護者	おはなしのへや	10回 30組 67人
4	8月・12月	プラネタリウム合同おはなし会	幼児～一般	プラネタリウム	8月7日(水) 32人 ほしぞらおはなし会 12月15日(日)213人 クリスマスおはなし会
5	通 年	にんさんぷ★ラネタリムwith図書館	妊婦・一般	プラネタリウム	5回 58人
6	通 年	はじめてであう絵本	4カ月児・保護者	保健福祉センター	22回 333人
7	通 年	学校・保育園への配達貸出	市立保育園 小・中学校		保育園 3,692冊 小学校 4,822冊 中学校 2,598冊 合計 11,112冊
8	随 時	図書館ガイダンス	小学生	図書館	4校 152人
9	随 時	ゆめ・仕事ぴったり体験	小学6年生	図書館	2校 8人
10	随 時	職業体験	中学2年生	図書館	3校 9人
11	7月・8月	夏休みイベント「図書館で世界旅行」	幼児～小学生	図書館	夏休み期間 37日間 のべ712人
12	1月	お正月イベント 「おみくじをひいて、ほんをかりよう！」	幼児～小学生	図書館	1月5日(日) 1日間 26人
13	10月～3月	「百科事典にチャレンジ！」	幼児～小学生	図書館	10月8日(火)～3月1日(日) 22件

障がい者

1	随 時	視覚障がい者用録音図書の製作	視覚障がい者		音訳協力者による、希望者なし
2	随 時	対面朗読	視覚障がい者		希望者なし
3	随 時	宅配・郵送サービス	障がい者		宅配 8回 25点
4	通 年	施設への配達貸出	高齢者福祉施設	菊華園、ケアホーム白井	各11回 1,365冊

全般

1	通 年	学習室の開放		研修室2	206日 2,633人
2	通 年	リサイクルブック (除籍図書・雑誌のリサイクル)		リサイクルコーナー他	図書 7,176冊、雑誌 3,042冊 (11月16日(土)リサイクルフェア含む)
3	通 年	個人貸出(広域利用含む)		図書館及び各センター図書室	利用者数 135,728人 (市内:118,166人 市外:17,562人) 貸出点数 437,246点 (市内:373,009点 市外:64,237点)
4	通 年	図書館資料の展示	一般	展示コーナー	企画展示 6回 特別展示 43回 追悼展示 18回
5	通 年	館内でのインターネット利用			3,593人
6	通 年	10冊文庫の貸出	市内読書会	研修室2他	12回 120冊
7	年1回	特別館内整理(蔵書点検)		センター図書室	6月5日(水)～7日(金)
				図書館	6月18日(火)～21日(金)
8	12月・1月	OS入れ替え作業 (インターネット端末台数制限)	インターネットコーナー	図書館	Windows7のサポート終了に伴い、電算更新時までインターネットが使用できる端末台数を制限する→1月9日(木)作業完了
9	1月	図書館×郷土資料館「ドキドキ縄文体験」	一般	研修室2	26日(日) 勾玉作り 9人、 縄文しおり作り 14人
10	2月	行政支援職員派遣	一般	保健福祉センター	2日(日)健康課「こころの健康教室」 参加者26人

市民協働

1	7月・8月	なつやすみおはなしウイーク	幼児～一般	おはなしのへや	市内3団体による 6回 44人
2	8月	図書館で「白井なし坊体操」	幼児～一般	児童コーナー	3回 45人、29日(木)18人、30日(金)15人、31日(土)12人
3	年3回	大人のための朗読会	一般	研修室2	朗読の会「もえぎ」による 3回 109人 6月7日(金)、9月6日(金)、12月6日(金)
4	年1回	大人のためのお話会	一般	研修室2	「ありのみお話会」による 1回 22人 10月11日(金)
5	10月	図書館×まちサポ 「ビブリオバトルinしろい」	一般	東庁舎多目的スペース	19日(土)観戦者29人、バトラー6人、テーマフリー (しろい市民まちづくりサポートセンターと共催)

平成31年度展示年間報告

1　企画展示

	タイトル	内容
4月 5月	ありがとう平成時代	4月30日で平成時代が終わります。平成とはどんな時代だったのでしょう。20世紀から21世紀への大きな区切りもありました。 1989年から2019年の30年間の出来事を通して平成時代を振り返ります。
6月 7月	男女共同参画を考える 【企画政策課連携事業】	6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。 男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会を目指してみませんか。
8月 9月	戦争を語りつぐ ～戦争と青春～	青春時代を戦争によって翻弄された若者たちに焦点をあて、手記や体験記をとおして戦争を見つめます。
10月 11月	開館25周年記念展示 受賞図書展	芥川賞や直木賞以外にもさまざまな文学賞があります。開館25周年を記念して、その間の文学賞受賞作品を展示します。
12月 1月	災害に備える	千葉県に被害をもたらした9月の台風15号に続き、10月にも台風19号による大雨で、関東甲信越や東北の多くの河川で堤防が決壊し、大きな被害を出しました。台風や地震などは人の力でくい止められなくても、災害による被害は私たちの日頃の備えによって減らすことができます。災害の歴史と仕組みや防災知識を得て、「自分でできること」を考え、いつ起こるかわからない災害に備えましょう。
2月 3月	和の暮らし	7月24日からいよいよ東京オリンピックが開催されます。 私たちは日本人として日本のことをどれだけ知っているでしょうか。あらためて日本の暮らしを見直し、忘れていた和の暮らしを取り入れてみませんか。

2　特別展示（■は市役所等連携展示）

	タイトル（43回、うち連携33回）	追悼（18回）
4月	■選挙を知ろう、選挙に行こう！　■5月5日はこどもの日 ・新日本銀行券の偉人たち	吉沢久子
5月	■みんなでレッツウォーキング！　■介護予防講演会 ■大人のための朗読会　■ロシア連邦大使講演会	海部宣男、小出義雄
6月	■アポロ11号月面着陸50周年　■千葉県警察音楽隊コンサート	阿部牧郎、田辺聖子
7月	■やおぷぅるスタンプラリー　■白井なし坊体操　■新浜レオン	
8月	■大人のための朗読会　■ロシア連邦大使講演会 ■健康づくり講演会「快眠！こころとからだを元気にする眠り」	
9月	■9月は認知症周知啓発月間　■大人のためのお話会 ■千葉県博図公連携事業「ドキドキ縄文体験」 ■ビブリオバトルinしろい　・敬老の日読書のすすめ ・9月20日開幕！ラクビーワールドカップ	佐藤雅美、池内紀 長谷川慶太郎
10月	・読書週間「図書館員のおすすめ本」　・Happy☆Halloween ・祝☆ノーベル化学賞受賞！吉野彰氏	安部譲二、和田誠
11月	■しろい在宅医療フォーラム　■大人のための朗読会 ■ビブリオバトルで紹介された本たち　・2019今年の漢字募集	緒方貞子、眉村卓
12月	・Merry Christmas　・2020年は「ねずみ年(子年)」 ■完成！みんなで作った「梨ブックツリー」　・2019今年の漢字「令」	中曽根康弘、中村哲
1月	■こころの健康教室　■白井から世界中に平和を　■ドキドキ縄文体験 ■松田華音ピアノ・リサイタル　■演劇『煙が目にしみる』	
2月	■STOP「電話de詐欺」　■ひなまつりを楽しもう！ ■こころのフォーラム2020　■知って、そなえるウイルス感染症	坪内祐三、藤田宜永 野村克也
3月	■自治会に加入しよう！　■自殺対策強化月間	古井由吉

３　児童・ヤングアダルト展示

	児童	ヤングアダルト	追悼
４月	子ども読書の日記念展示 「よみつがれた絵本展」	伝記・偉人 （子どもの読書週間）	
５月	アポロ11号 つきちゃくりく50ねん		
６月			
７月		「夏休みおすすめ本」 （課題図書・平和関連）	
８月	夏休みイベント 「図書館で世界旅行」		
９月	おなかがすいたよ	読書の秋　おすすめ本 「ヤングアダルトガイドブック」	
１０月	「百科事典にチャレンジ！」		和田 誠（7日逝去）83歳
１１月		winter	
１２月	クリスマス お正月		
１月	科学道Jr100冊	科学道100冊	
２月			
３月	調べてみよう！白井市・千葉県	部活	手島 悠介（17日逝去）85歳

図書館で世界旅行

科学道100冊

平成31年度　蔵書統計

令和2年3月31日現在

分類	総記 000	哲学 100	歴史 200	社会 300	自然 400	技術 500	産業 600	芸術 700	言語 800	文学 900	紙芝居	絵本	その他	合計
図書館	15,325	18,191	47,644	77,601	39,780	35,715	18,071	40,820	8,457	147,550	1,539	23,721	2,049	476,463
割合	3.2%	3.8%	10.0%	16.3%	8.3%	7.5%	3.8%	8.6%	1.8%	31.0%	0.3%	5.0%	0.4%	100.0%
西白井	297	604	1,463	1,388	1,432	1,805	608	1,546	360	9,218	109	2,000	49	20,879
駅前	358	364	1,306	1,043	1,421	1,528	544	1,147	287	8,442	161	2,338	37	18,976
冨士	238	393	1,018	1,064	1,339	1,377	411	932	209	7,530	101	2,138	47	16,797
公民	83	93	270	331	538	675	176	285	83	1,436	0	657	44	4,671
桜台	294	474	1,243	1,535	1,363	1,818	468	1,521	384	7,019	111	1,965	48	18,243
小計	1,270	1,928	5,300	5,361	6,093	7,203	2,207	5,431	1,323	33,645	482	9,098	225	79,566
割合	1.6%	2.4%	6.7%	6.7%	7.7%	9.1%	2.8%	6.8%	1.7%	42.3%	0.6%	11.4%	0.3%	100.0%
合計	**16,595**	**20,119**	**52,944**	**82,962**	**45,873**	**42,918**	**20,278**	**46,251**	**9,780**	**181,195**	**2,021**	**32,819**	**2,274**	**556,029**
割合	3.0%	3.6%	9.5%	14.9%	8.3%	7.7%	3.6%	8.3%	1.8%	32.6%	0.4%	5.9%	0.4%	100.0%

視聴覚資料

ビデオ	2,292	ＬＤ	238
ＣＤ	12,068	カセット	1,077
DVD	1,877	その他	1
		合　計	17,553

マイクロフィルム	2,965

平成31年度利用状況（年次）

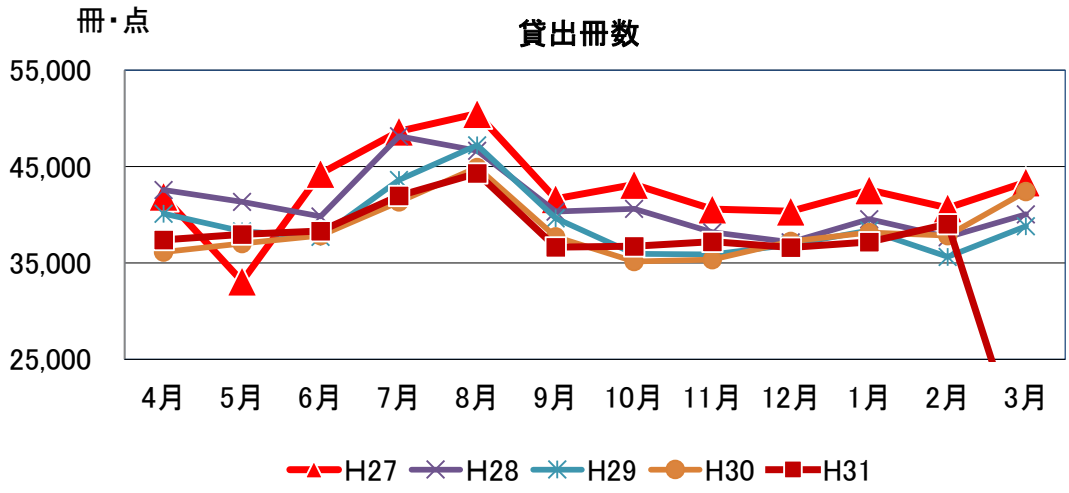
	開館日数（日）	貸出点数（点）					
		個人	学校	団体	関連機関	相互協力	合　計
4月	24	37,402	1,367	171	612	76	**39,628**
5月	26	37,959	994	88	746	44	**39,831**
6月	22	38,320	925	147	399	6	**39,797**
7月	25	41,963	362	347	349	56	**43,077**
8月	27	44,308	882	55	585	48	**45,878**
9月	24	36,646	1,455	340	430	125	**38,996**
10月	24	36,729	1,756	168	378	38	**39,069**
11月	25	37,210	1,240	206	533	29	**39,218**
12月	24	36,619	433	156	601	46	**37,855**
1月	22	37,173	1,241	164	339	104	**39,021**
2月	24	39,055	367	212	321	31	**39,986**
3月	1	13,862	90	10	234	8	**14,204**
合計	**268**	**437,246**	**11,112**	**2,064**	**5,527**	**611**	**456,560**
月平均	24	36,437	926	172	461	51	**38,047**
H30	292	461,117	10,862	2,309	7,928	1,742	483,958
前年比	−24	−23,871	250	−245	−2,401	−1,131	−27,398

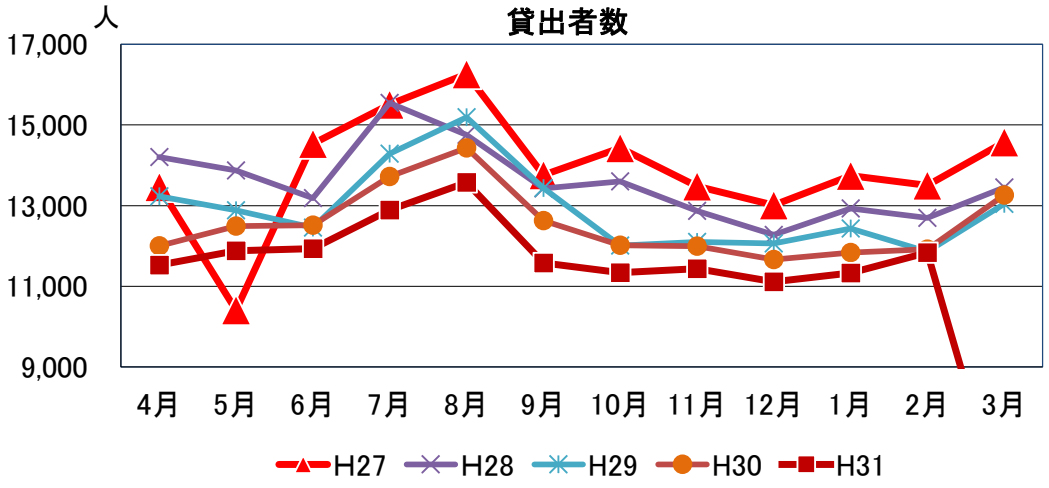
	開館日数（日）	貸出者数（人）					
		個人	学校	団体	関連機関	相互協力	合　計
4月	24	11,530	44	11	244	46	**11,875**
5月	26	11,878	41	11	318	21	**12,269**
6月	22	11,933	32	10	234	28	**12,237**
7月	25	12,888	15	20	232	35	**13,190**
8月	27	13,574	30	12	315	28	**13,959**
9月	24	11,582	44	16	274	59	**11,975**
10月	24	11,338	44	12	249	22	**11,665**
11月	25	11,436	43	18	333	12	**11,842**
12月	24	11,111	16	10	350	29	**11,516**
1月	22	11,327	38	10	247	48	**11,670**
2月	24	11,836	21	17	215	15	**12,104**
3月	1	5,295	3	3	128	7	**5,436**
合計	**268**	**135,728**	**371**	**150**	**3,139**	**350**	**139,738**
月平均	24	11,311	31	13	262	29	**11,645**
H30	292	150,481	364	143	3,552	838	155,378
前年比	−24	−14,753	7	7	−413	−488	−15,640

※6月は蔵書点検のため図書館を4日間休館、センター図書室を3日間休室
※10月19・20日はふるさとまつりの会場となるため図書館のみ休館
※3月3日から31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館

平成31年度利用状況（個人）

年（開館日数）		入館者数（人）	登録者数（個人）	貸出数（冊・点）			貸出者数（人）			返却数（冊・点）	予約数（件）
				図書館	センター図書室	合　計	図書館	センター図書室	合　計		
H27	283	281,501	1,786	342,171	168,764	510,935	102,710	63,979	166,689	470,486	89,313
H28	294	275,812	1,742	331,886	160,208	492,094	101,133	61,667	162,800	452,711	86,539
H29	293	272,476	1,542	320,724	147,440	468,164	97,692	57,294	154,986	429,753	83,411
H30	292	257,512	1,491	313,940	147,177	461,117	93,153	57,328	150,481	420,551	89,959
H31	268	198,106	1,097	294,867	142,379	437,246	81,548	54,180	135,728	403,341	99,624
H31年度月平均		16,509	91	24,572	11,865	36,437	6,796	4,515	11,311	33,612	8,302
市民一人当たり		3.1回	1.7%			6.9点			2.1回	6.4点	1.6件





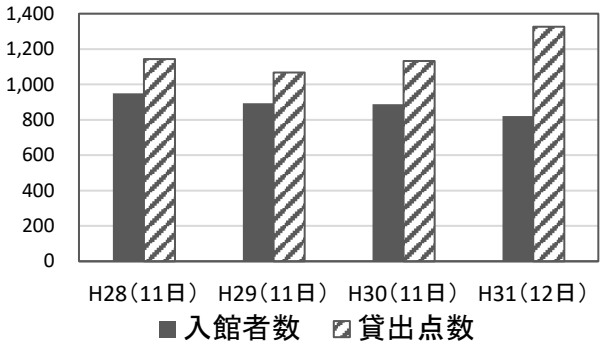
※3月3日から31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館し予約資料の貸出のみ行う

平成31年度利用状況（祝日開館）

	入館者数	貸出点数
5/2	1,027	1,756
5/3	785	1,015
5/4	783	1,003
5/5	838	1,206
8/11	943	1,434
10/22	932	2,187
11/3	973	1,395
11/23	780	1,217
12/28	635	1,724
2/11	911	1,204
2/23	1,007	1,523
3/20	248	261
合　計	9,862	15,925
前 年 度	9,775	12,461

祝日開館利用状況推移（1日あたり）

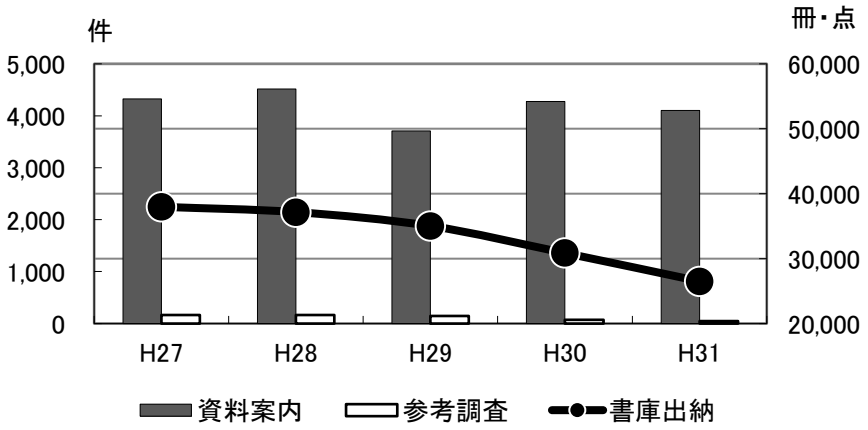
	入館者数	貸出点数
H28（11日）	949	1,144
H29（11日）	893	1,068
H30（11日）	889	1,133
H31（12日）	822	1,327



平成31年度利用状況（レファレンス等）

	資料案内（件）	参考調査（件）	書庫出納（冊・点）	館内利用（人）	複写	
					件数	枚数
H27	4,323	163	37,978	6,022	1,299	5,831
H28	4,517	164	37,160	5,755	1,357	6,465
H29	3,707	146	35,029	5,871	1,273	5,405
H30	4,275	73	30,861	5,492	1,187	5,551
H31	4,101	48	26,515	4,933	990	5,044

※館内利用：視聴覚ブース、インターネットコーナー、電算席、マイクロフィルム利用

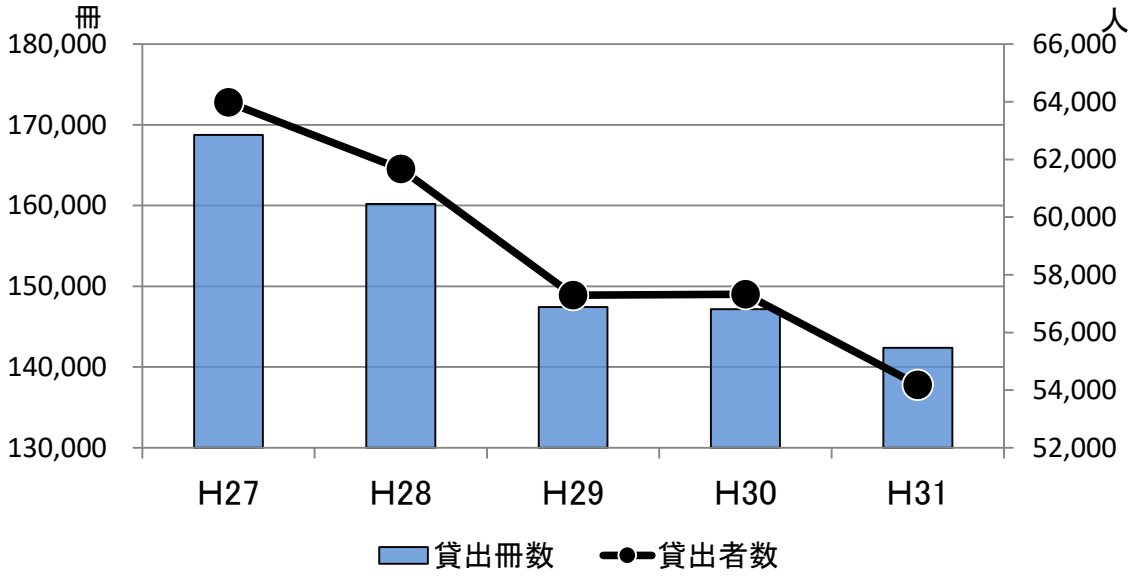


※3月3日から31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館し予約資料の貸出のみ行う

平成31年度利用状況（各センター図書室）

		西白井	白井駅前	冨士	公民	桜台	合　計
貸出冊数（冊）	H27	73,519	43,203	26,250	767	25,025	**168,764**
	H28	69,402	40,611	24,427	658	25,110	**160,208**
	H29	63,443	38,587	22,163	579	22,668	**147,440**
	H30	63,138	37,820	21,320	614	24,285	**147,177**
	H31	63,171	35,635	19,173	696	23,704	**142,379**
貸出者数（人）	H27	28,453	17,088	8,388	274	9,776	**63,979**
	H28	27,657	16,258	7,739	270	9,743	**61,667**
	H29	25,773	15,424	6,931	220	8,946	**57,294**
	H30	26,116	14,585	7,016	282	9,329	**57,328**
	H31	25,056	13,893	6,140	286	8,805	**54,180**
開館日数（日）	H27	285	290	288	286	288	
	H28	291	294	295	290	293	
	H29	292	294	294	247	293	
	H30	295	295	295	289	295	
	H31	265	265	265	261	264	

※平成29年11～12月は公民センター大規模改修工事のため休室
※令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休室

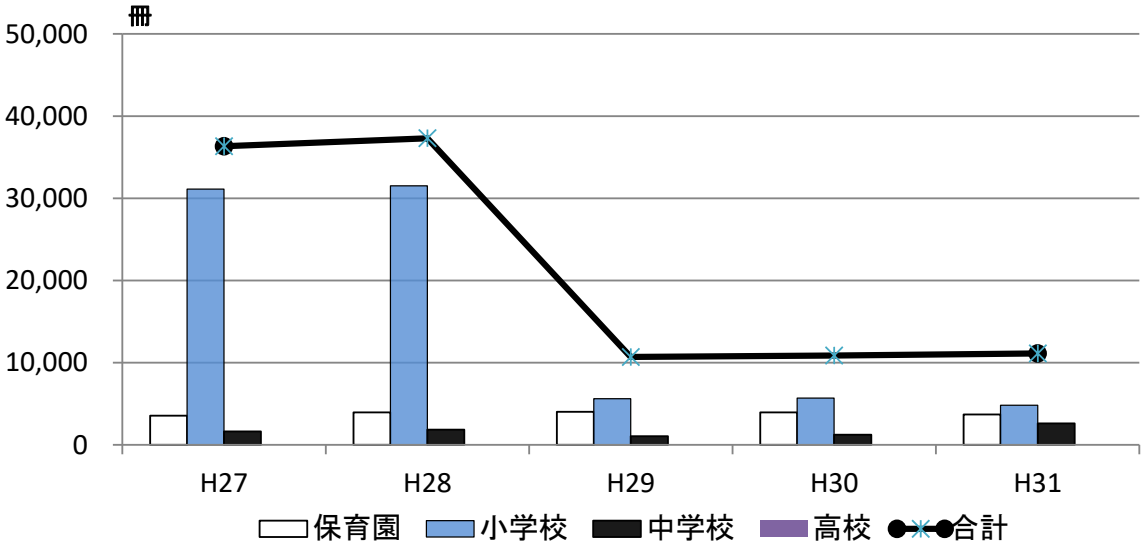


平成31年度学校別貸出冊数統計

		H27	H28	H29	H30	H31
保育園	南山	1,039	1,018	1,041	1,032	966
	清水口	1,622	2,031	2,095	2,008	1,861
	桜台	902	896	901	912	865
小学校	第一	3,012	2,245	477	341	202
	第二	2,398	2,398	423	1,044	1,276
	第三	4,181	3,727	1,208	1,208	731
	大山口	4,970	5,010	671	1,394	622
	清水口	3,194	2,893	12	42	169
	南山	3,539	5,251	1,396	309	620
	七次台	4,833	4,506	749	1,079	963
	池の上	2,452	2,596	545	137	50
	桜台	2,543	2,870	131	136	189
中学校	白井	192	231	62	209	242
	大山口	315	743	518	360	1,277
	南山	478	247	16	214	355
	七次台	254	311	160	94	628
	桜台	395	321	290	343	96
高校	白井	0	0	0	0	0
総計	**保育園**	**3,563**	**3,945**	**4,037**	**3,952**	**3,692**
	小学校	**31,122**	**31,496**	**5,612**	**5,690**	**4,822**
	中学校	**1,634**	**1,853**	**1,046**	**1,220**	**2,598**
	高校	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
	合計	**36,319**	**37,294**	**10,695**	**10,862**	**11,112**

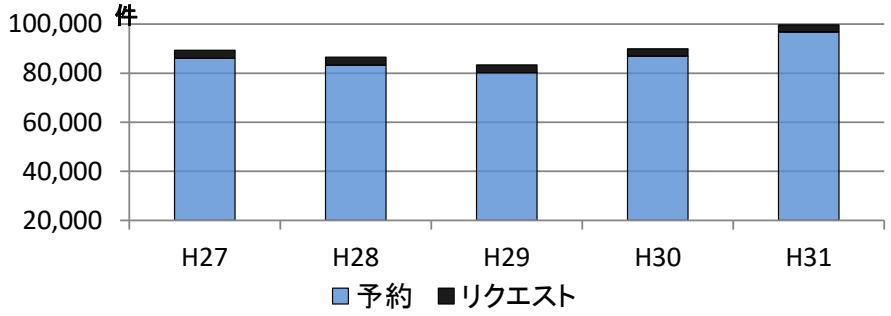
単位：冊

＊平成28年度までは小学校へ朝読書用の「読み物おすすめセット」を学期毎に定期入替し貸出ししていましたが、各学校図書館に読書教育推進補助教員が配置されたため、平成28年度末に市立図書館から各小学校へ7,150冊を移管しました。そのため、平成29年度からの貸出冊数が減少しています。



平成31年度予約・リクエスト統計

		H27	H28	H29	H30	H31
予約	カウンター	18,582	16,068	14,668	15,357	15,525
	館内OPAC	4,402	4,172	4,047	4,257	3,779
	館外OPAC	61,941	61,378	59,687	65,494	75,281
	携帯OPAC	1,147	1,626	1,805	1,800	2,131
	小 計	86,072	83,244	80,207	86,908	96,716
リクエスト	購入	1,768	1,853	1,783	1,513	1,647
	相互協力	1,399	1,415	1,379	1,489	1,217
	他館紹介	6	1	5	2	2
	断り	68	26	37	47	42
	小 計	3,241	3,295	3,204	3,051	2,908
合 計		**89,313**	**86,539**	**83,411**	**89,959**	**99,624**



平成31年度相互協力(他図書館との貸借)冊数

			H27	H28	H29	H30	H31
相互協力	県立	貸出	191	136	110	104	17
		借受	687	595	517	508	454
	市町村	貸出	1,918	1,546	1,576	1,637	593
		借受	689	807	838	968	750
	県外	貸出	4	5	2	1	1
		借受	2	6	6	1	6
	国 会	借受	21	7	18	12	7
合 計		**貸出**	**2,113**	**1,687**	**1,688**	**1,742**	**611**
		借受	**1,399**	**1,415**	**1,379**	**1,489**	**1,217**

平成31年度パスワード発行件数

		H27	H28	H29	H30	H31
パスワード	OPAC	535	476	411	372	360
	市内	133	129	103	58	52
	在勤	2	6	6	2	3
	在学	0	0	0	0	0
合 計		**670**	**611**	**520**	**432**	**415**

※3月3日から31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館し予約資料の貸出のみ行う

平成31年度除籍資料統計

＜資料別統計＞

	図書	雑誌	視聴覚資料	合計
1. 亡失	226冊	41冊	45点	**312点**
2. 毀損	2,587冊	23冊	432点	**3,042点**
3. 不用	7,176冊	3,042冊	0点	**10,218点**
4. その他	0冊	0冊	0点	**0点**
合計	**9,989冊**	**3,106冊**	**477点**	**13,572点**

＜年度別統計＞

	H27	H28	H29	H30	H31
図書	12,749冊	9,198冊	7,028冊	6,719冊	9,989冊
雑誌	3,455冊	3,263冊	3,131冊	3,038冊	3,106冊
視聴覚資料	71点	65点	263点	25点	477点
その他	0冊	0冊	0冊	0冊	0冊
合計	**16,275点**	**12,526点**	**10,422点**	**9,782点**	**13,572点**

※視聴覚資料：CD、ビデオ、カセット、DVD

平成31年度リサイクル統計

＜年度別統計＞

	H27	H28	H29	H30	H31
合計	**10,534冊**	**9,585冊**	**8,292冊**	**7,550冊**	**10,218冊**

※平成27年度および平成31年度は、リサイクルフェア提供数も含む。

※リサイクル資料は、主に市内小中学校や施設、高齢者福祉施設等の団体へ優先で提供し、その後図書館リサイクルコーナー等で利用者に提供している。

平成31年度蔵書点検結果

2018年6月23日～2019年6月21日　不明点数

	図書	逐次刊行物	視聴覚資料	合計
1. 蔵書冊数	555,881冊	19,630冊	17,717点	**593,228点**
2. 不明冊数	310冊	24冊	1点	**335点**
3. 不明率	0.06%	0.12%	0.01%	**0.06%**

※逐次刊行物 ： 雑誌・新聞縮刷版

平成31年度新聞一覧

	紙名（購入）	刊行			紙名（寄贈）	刊行	
1	朝日新聞	日刊	朝・夕	1	赤旗	日刊	
2	朝日小学生新聞	日刊		2	赤旗日曜版	週刊	
3	朝日中高生新聞	週刊	日　発行	3	月刊千葉ニュータウン新聞	月刊	第2土　発行
4	官報	日刊	行政機関の休日を除く	4	高校生新聞	月刊	10日ごろ　発行
5	産経新聞	日刊		5	公明新聞	日刊	
6	Japan Times /International New York Times	日刊		6	社会新報	週刊	水　発行
7	スポーツニッポン	日刊					
8	千葉日報	日刊					
9	東京新聞	日刊	朝・夕				
10	日刊工業新聞	日刊	土・日休刊				
11	日経産業新聞	日刊	土・日・祝休刊				
12	日経流通新聞	週3回	月・水・金　発行				
13	日本経済新聞	日刊	朝・夕				
14	日本農業新聞	日刊					
15	毎日新聞	日刊	朝・夕				
16	毎日小学生新聞 (15歳のニュース含む)	日刊					
17	読売新聞	日刊	朝・夕				
18	読売KoDoMo新聞	週刊	木　発行				
19	読売中高生新聞	週刊	金　発行				

平成31年度縮刷版所蔵一覧

	紙名	刊行	所蔵
1	朝日新聞	月刊	1992年(平成4年)1月号～2010年(平成22年)12月号
2	日本経済新聞	月刊	1994年(平成6年)1月号～2005年(平成17年)3月号 2011年（平成23年）1月号～2012年（平成24年）12月号
3	毎日新聞	月刊	1994年(平成6年)1月号～2004年(平成16年)2月号
4	読売新聞	月刊	1994年(平成6年)1月号～

平成31年度新聞マイクロフィルム所蔵一覧

	紙名	所蔵
1	朝日新聞地方版(千葉)	1953年(昭和28年)1月～2005年（平成17年）12月
2	千葉日報	1957年(昭和32年)1月～2008年（平成20年）12月
3	毎日新聞	1872年(明治5年)2月～2008年（平成20年）12月
4	毎日新聞地方版(千葉)	1927年(昭和2年)1月～2005年（平成17年）12月
5	読売新聞地方版(千葉)	1933年(昭和8年)5月～2005年（平成17年）12月

平成31年度データベース所蔵一覧

	タイトル
1	朝日新聞（聞蔵Ⅱビジュアル）
2	官報情報検索サービス（官報記事索引）
3	毎日新聞（毎索）
4	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

平成31年度雑誌一覧

ア行　　休刊・廃刊・中止等

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
愛犬の友	○					
AERA	○					
アサヒカメラ	○					
明日の友	○					
an an	○					
安心				○		
一枚の繪		○				
田舎暮らしの本	○					
ENGLISH JOURNAL	○					
VERY	○					
美しいキモノ	○					
栄養と料理						○
ESSE			○			
NHK囲碁講座				○		
NHKガッテン！						○
NHKきょうの健康	○					
NHKきょうの料理	○					
NHK趣味の園芸		○				
NHKすてきにハンドメイド	○					
ELLE DECOR		○				
園芸ガイド				○		
演劇界	○					
AUTO CAMPER	○					
おかずのクッキング	○					
おとなの週末						○
オール讀物	○					
オレンジページ		○				
音楽の友	○					

カ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
CAR and DRIVER		○				
Casa BRUTUS	○					
会社四季報	○					
科学	○					
かがくのとも	○					
岳人	○					
Kazi	○					
家庭画報	○					
キネマ旬報	○					
Can Cam	○					
キルトジャパン	○					
暮しの手帖		○				
CLASSY	○					
ぐるっと千葉	○					
CREA	○					
クロワッサン				○		

カ行（つづき）

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
群像	○					
芸術新潮	○					
毛糸だま	○					
月刊碁ワールド	○					
月刊ジュニアエラ	○					
健康	○					
現代詩手帖	○					
現代農業	○					
航空ファン	○					
こどもとしょかん	○					
子供の科学	○					
こどものとも	○					
こどものとも012	○					
こどものとも年少版	○					
こどものとも年中向き	○					

サ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
THE21	○					
CYCLE SPORTS	○					
サッカーマガジン	○					
サライ			○			
サンデー毎日	○					
3分クッキング				○		
CQ ham radio	○					
CDジャーナル	○					
JTB時刻表	○					
自家用車				○		
週刊朝日	○					
週刊エコノミスト	○					
週刊 金曜日	○					
週刊ゴルフダイジェスト	○					
週刊新潮	○					
週刊ダイヤモンド	○					
週刊東洋経済	○					
週刊文春	○					
週刊ベースボール	○					
趣味の山野草	○					
ジュリスト	○					
将棋世界	○					
小説新潮	○					
小説すばる	○					
新建築	○					
新潮	○					
スイミング・マガジン	○					
SCREEN		○				
STORY						○

サ行（つづき）

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
すばる	○					
SPORTS GRAPHIC NUMBER	○					
住まいの設計	○					
墨	○					
相撲	○					
正論	○					
世界	○					
SEVENTEEN			○			
装苑	○					

タ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
ダ・ヴィンチ			○			
TIME	○					
DIME	○					
ダイヤモンドZAi	○					
たくさんのふしぎ	○					
Tarzan	○					
卓球王国	○					
旅の手帖	○					
たまごクラブ	○					
短歌研究	○					
淡交	○					
ダンスビュウ	○					
dancyu	○					
ちいさいなかま	○					
地方自治	○					
中央公論	○					
チルチンびと	○					
つり人	○					
デジタルカメラマガジン	○					
鉄道ジャーナル	○					
Tennis classic break		○				
テニスマガジン	○					
天然生活			○			
天文ガイド	○					
東京人	○					
特選街	○					
図書館界	○					
driver	○					

ナ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
NATIONAL GEOGRAPHIC日本版	○					
日経WOMAN	○					
日経EGS（改題前：日経エコロジー）	○					
日経おとなのOFF	○					
日経サイエンス	○					
日経TRENDY		○				
日経パソコン	○					
日経PC21						○
日経ビジネス	○					
日経ヘルス	○					
日経マネー	○					
NEWSWEEK日本版	○					
Newton	○					
農耕と園芸	○					
NON・NO	○					

ハ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
俳句	○					
バスケットボール	○					
Hanako	○					
母の友	○					
ハルメク		○				
バレーボール	○					
判例時報	○					
PHP	○					
PHPスペシャル	○					
PHPのびのび子育て						○
BE－PAL						○
ひよこクラブ	○					
FIGARO japon	○					
婦人画報			○			
婦人公論		○				
婦人之友						○
PLUS 1 リビング			○			
BRUTUS	○					
プレジデント			○			
プレジデントFamily				○		
文学界	○					
文化財	○					
文藝	○					
文藝春秋	○					
Better Care	○					
Baby－mo		○				
Voice	○					
房総の郷土史	○					
POPEYE	○					
本の雑誌	○					

マ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
Mart				○		
Mac Fan	○					
Marine Diving	○					
ミステリマガジン	○					
ミセス		○				
みんなのねがい	○					
MEN'S CLUB	○					
MORE	○					
MOE			○			
Motorcyclist	○					
モダンリビング	○					

ヤラワ行

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
やさい畑	○					
山と渓谷		○				
優駿	○					
ゆうゆう						○
ラジコン技術	○					
ランナーズ	○					
旅行読売	○					
歴史街道	○					
レコード芸術	○					
レディブティック	○					
Wife	○					
和楽	○					

寄贈雑誌

タイトル	図	西	駅	冨	公	桜
月刊武道	○					
健康365						○
現代の図書館	○					
剣道時代	○					
皇室	○					
国立国会図書館月報	○					
すみごこち	○					
図書館雑誌	○					
俳句界			○			
みんなの図書館	○					

県内公立図書館サービス指標（平成30年度）

項目	個人貸出登録率		人口1人あたり 個人貸出冊数		人口1人あたり 蔵書冊数		人口1人あたり 図書費（30年度決算）		人口1,000人あたり 年間受入冊数	
市町村平均	31.3%		5.06冊		3.15冊		154円		107.3冊	
市町村合計	1,885,607人		30,462,175冊		18,961,122冊		925,061千円		645,682冊	
匝瑳		72.6								
木更津		59.9								
山武		54.3			横芝光	17.25	成田	595	横芝光	395.3
佐倉	*	53.9			袖ケ浦	11.13	横芝光	572	成田	360.1
市原		51.7			白井	8.93	匝瑳	432	匝瑳	260.6
横芝光	*	45.0	横芝光	12.71	匝瑳	8.32	袖ケ浦	377	浦安	226.4
大多喜		44.3	浦安	10.17	成田	7.21	浦安	355	袖ケ浦	221.5
袖ケ浦	*	43.2	成田	9.22	浦安	6.27	白井	280	山武	206.4
八千代		42.6	印西	8.76	君津	6.12	山武	272	白井	176.3
香取		42.2	袖ケ浦	8.76	大多喜	6.05	佐倉	229	野田	162.3
四街道		38.6	君津	8.62	山武	5.89	酒々井	219	君津	153.9
君津		37.8	佐倉	7.67	印西	5.60	君津	213	酒々井	149.5
我孫子		37.7	我孫子	7.50	八街	4.68	多古	198	佐倉	146.1
銚子		37.5	白井	7.42	佐倉	4.31	野田	197	習志野	144.9
八街	*	34.1	匝瑳	6.87	市原	4.16	印西	196	印西	143.9
多古		34.0	野田	6.41	酒々井	4.11	鴨川	187	船橋	139.2
成田	*	33.7	流山	5.99	富里	4.05	四街道	181	多古	138.7
習志野		32.3	習志野	5.87	野田	4.02	習志野	169	大多喜	125.7
鴨川		32.2	八千代	5.87	南房総	3.59	船橋	165	我孫子	117.5
旭		31.8	山武	5.25	館山	3.48	南房総	164	四街道	116.7
白井		31.5	市川	5.08	我孫子	3.22	八街	158	八街	114.9
船橋		31.1	市原	4.99	鴨川	3.08	我孫子	153	鴨川	100.0
勝浦		30.8	松戸	4.65	八千代	2.82	市川	141	南房総	94.9
酒々井	*	30.3	酒々井	4.63	四街道	2.81	東金	133	館山	94.1
松戸	*	29.9	柏	4.59	鎌ケ谷	2.78	流山	131	茂原	89.6
南房総	*	29.5	東金	4.45	木更津	2.67	松戸	129	木更津	89.1
富里		29.3	船橋	4.25	茂原	2.66	鎌ケ谷	128	東庄	88.6
野田		28.7	富里	4.15	東金	2.61	八千代	121	市川	87.5
印西	*	28.7	八街	3.94	流山	2.57	富里	120	富里	83.6
鎌ケ谷		26.8	千葉	3.69	銚子	2.55	館山	119	東金	82.4
東庄		26.3	四街道	3.66	船橋	2.49	銚子	117	市原	81.6
流山		26.1	大多喜	3.52	勝浦	2.32	柏	114	香取	81.3
千葉	*	25.1	鴨川	3.39	千葉	2.30	市原	111	八千代	81.2
東金		25.0	鎌ケ谷	3.29	市川	2.28	東庄	111	鎌ケ谷	80.8
浦安	*	24.6	木更津	2.99	多古	2.26	旭	107	柏	77.8
市川		21.3	多古	2.95	習志野	2.16	勝浦	107	銚子	77.8
茂原		19.2	香取	2.90	柏	2.14	木更津	96	流山	76.9
柏	*	18.1	館山	2.88	香取	2.06	茂原	91	勝浦	76.2
館山	*	16.2	茂原	2.84	東庄	1.88	香取	89	松戸	72.5
			南房総	2.54	旭	1.67	大多喜	76	旭	63.1
			銚子	2.05	松戸	1.20	千葉	57	千葉	45.8
			勝浦	1.66						
			旭	1.47						
			東庄	1.10						

（注）　複数館ある市町村は、一つにまとめた

2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より（平成31年4月1日現在）

3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、39市町村の平均・合計である

4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む

5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による　（＊印は、自治体内数）

6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

【千葉県の図書館2019（令和元年度）より】

図書館運営の望ましい基準と目標値（2016-2020） 2020年3月31日現在

	図書館運営の目標値	2020年3月31日現在
人口	65,500人	63,336人
施設		
図書館数（＋センター図書室）	1館＋5室	1館＋5室
延床面積（＋センター図書室）	2,919㎡	2,919㎡（375㎡）
職員		
職員数（うち司書数）	9（8）人	9（7）人
臨時職員数（うち司書数）	18.5（9.3）人	15.3（5.3）人
資料		
資料購入費	24,000千円	17,977千円
市民一人あたりの資料費 （資料購入費／人口）円	366.4円	283.8
図書　年間購入冊数	12,000冊	9,942冊
視聴覚資料　年間購入点数	170点	83点
雑誌　年間購入タイトル数	233誌	194誌
新聞　年間購入タイトル数	20紙	19紙
データベース数	5タイトル	4タイトル
蔵書冊数	546,000冊	556,029冊
市民一人あたりの蔵書冊数 （蔵書冊数／人口）冊	8.3冊	8.8冊
提供		
貸出冊数	589,500冊	455,949冊
市民一人あたりの貸出冊数 （貸出冊数／人口）冊	9.0冊	7.2冊
登録者数（市民）	20,763人	16,586人
レファレンス件数	4,500件	4,149件
市民協働		
ボランティア数	29人＋4団体	19人＋4団体

※2020年3月3日から31日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館し予約資料の貸出のみ行う□

開館25周年記念事業報告

白井市立図書館 25th Anniversary

青少年・児童

日　程	事　業　名	内　　容	報　　告
7月・8月	図書館で世界旅行	世界の国の本を読み、館内に掲示している世界地図にシールをはる	37日間 712人参加
10月・11月	百科事典にチャレンジ	事典の調べ方を学ぶ	児童コーナーに掲示
10月・11月	ヤングアダルトブックガイド	中・高校生向けリストの配布	「ヤングアダルトブックガイド2019 ～25年間のベストリーダー～」

一般

9月・10月	千葉県博図公連携事業 「ドキドキ縄文体験」展示	県中央博物館と市郷土資料館等と連携し、縄文時代体験（勾玉作り、火起こし、縄文しおり作り）や縄文時代の本を展示	
10月13日（日）	図書館×郷土資料館「ドキドキ縄文体験」 ①勾玉作り ②火越こし体験＆縄文しおり作り		県文化財課「出土文化財活用事業」 台風で中止。代替として、1月26日（日）に実施（天候不良で火起こしは中止）。 勾玉作り9人、縄文しおり作り14人
10月・11月	企画展示「受賞図書展」	各文学賞受賞作品や当館のあゆみを展示し、展示リストを作成	
10月・11月	特別展示 「図書館員のおすすめ本」	職員が選んだおすすめ本を展示	25タイトル
【読書週間】 10月27日（日） ～ 11月9日（土）	読書手帳プレゼント	子ども用と大人用各50人分を作成	配布終了
	書庫で好きな本を借りよう 10月27日（日）・11月9日（土）	普段は入ることができない閉架書庫で本を選ぶ	10月27日　41人約130冊 11月 9日　34人約120冊
	ブックツリーを作ろう	梨の形をした紙に利用者のおすすめ本を書いてもらい、別日に展示コーナーで本とともに展示	56枚
	図書館PRポケットティッシュの配布	図書館PR紙を封入したポケットティッシュを配布	配布終了

市民協働

7月・8月	なつやすみおはなしウイーク	「ありのみお話会」「おはなしカレンダー」「おはなしバスケット」と一緒に夏休みに日替わりのお話会を開催	7月26,27,28日 8月29,30,31日　6回44人 おはなし会終了後　市保健師による「白井なし坊体操」体験
10月11日（金）	大人のためのお話会	「ありのみお話会」によるお話会で図書館や本に関するお話を取り上げる	22人
10月19日（土）	図書館×まちサポ 「ビブリオバトルinしろい」	ふるさとまつり開催日に「本の書評ゲーム」を実施	バトラー6人、観戦者29人
11月16日（土）	リサイクルブックフェア	リサイクル本や雑誌の配布（読書サークル「すばる」に手伝いを依頼）	来場者約370人、提供数2,790冊 読書サークル「すばる」4人
12月6日（金）	大人のための朗読会	朗読の会「もえぎ」による朗読会で図書館や本に関する短編を取り上げる	35人

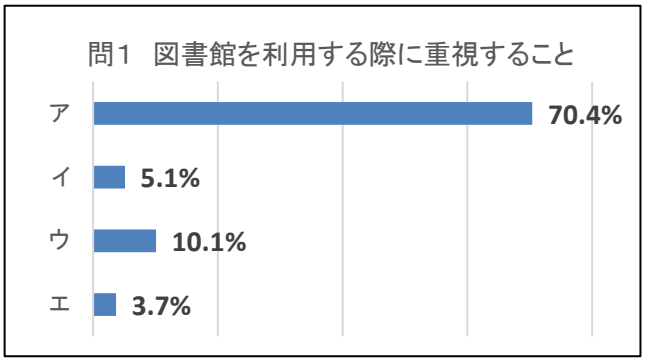
平成31年度　白井市立図書館利用者アンケート結果

目　的	開館時間、貸出冊数及び貸出期間の試行について、意見・要望を収集することによって、今後の図書館運営に役立てる。
実施期間	平成31年4月9日（火）～　4月28日（日）
調査対象	図書館及びセンター図書室利用者
配布枚数	1，000枚
回収件数	702件　（うちメール回答2件）
集計について	問1を除き、複数回答があるものは、そのままそれぞれの項目に加算した。 無回答者がいるため、集計結果の合計が100%とはならない。

問1　図書館を利用する際に重視することは何ですか？

	回答数	割合
ア　資料数の充実	494	70.4%
イ　貸出冊数	36	5.1%
ウ　開館時間	71	10.1%
エ　その他	26	3.7%
自宅から近い	8	
新刊書の充実	5	
館内の読書環境	2	

＊重複回答は無効とした（48件）



図書館を利用する際に重視することとして『資料数の充実』が70パーセントでした。

夜間開館についておたずねします。

問2　回数は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	376	53.6%
イ　適当でない	156	22.2%
ウ　その他	107	15.2%

適当である理由

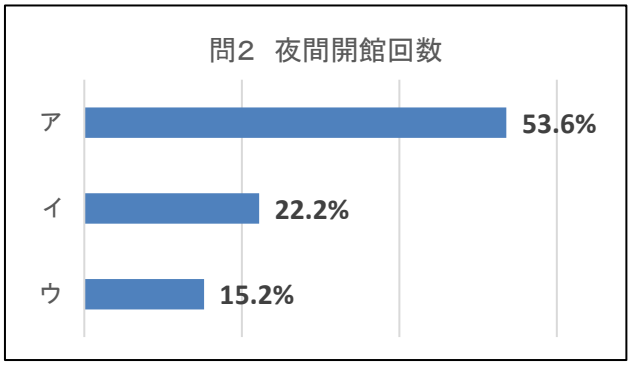
夜は利用しない	25
週1回あれば対応可	14

適当でない理由

週2回	25
少ない	24

その他理由

夜は利用しない	54
夜間は不要	5



問3　曜日は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	386	55.0%
イ　適当でない	130	18.5%
ウ　その他	112	16.0%

適当である理由

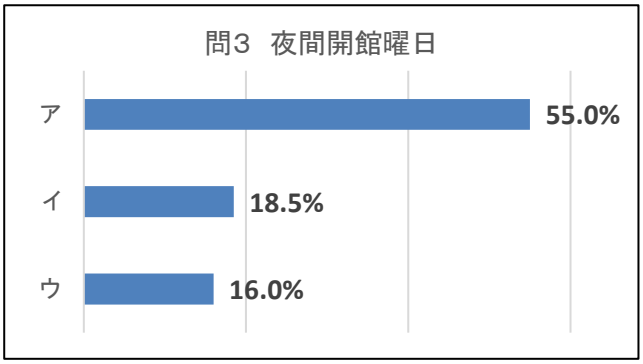
今の曜日でよい	15
夜は利用しない	10

適当でない理由

土曜日	8
土日	6
毎日	5
夜間は不要	2

その他理由

夜は利用しない	32
人によって都合の良い日は違う	5



問4　時間は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	436	62.1%
イ　適当でない	107	15.2%
ウ　その他	78	11.1%

適当である理由

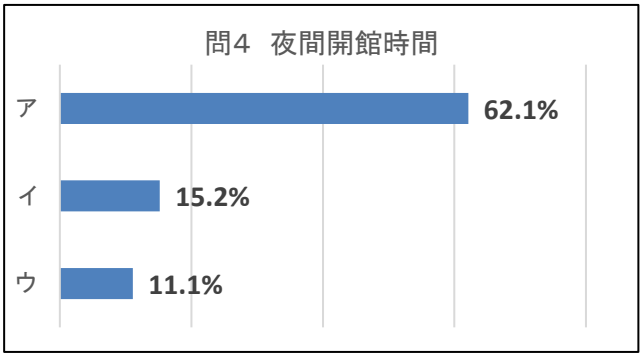
夜は利用しない	11

適当でない理由

午後8時まで	10
午後7時まで	6

その他理由

夜は利用しない	30



夜間開館の回数・日数・時間については『適当である』が約50パーセントでした。一方で『適当でない』が約20パーセントでした。その理由として、回数・時間が少ないという意見の他に『夜間開館は不要である』という意見もありました。

貸出サービスについておたずねします。

問5　図書の貸出冊数（市内15冊、市外10冊）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	546	77.8%
イ　適当でない	87	12.4%
ウ　その他	16	2.3%

適当である理由

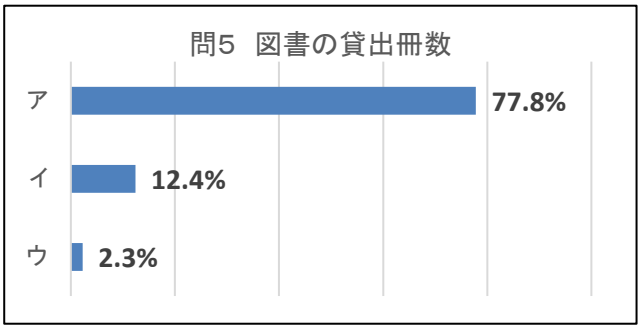
充分だから	20

適当でない理由

10冊	23
多い	23

その他理由

10冊	6



問6　視聴覚資料の貸出点数（市内5点、市外3点）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	511	72.8%
イ　適当でない	27	3.8%
ウ　その他	62	8.8%

適当である理由

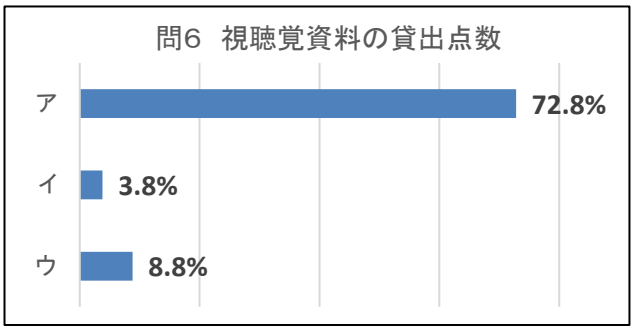
利用しない	5

適当でない理由

市外は不要	6

その他理由

利用しない	27



貸出数については、図書・視聴覚ともに『適当である』が約70パーセントでした。

問7　図書の貸出期間（3週間）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	601	85.6%
イ　適当でない	42	6.0%
ウ　その他	10	1.4%

適当である理由

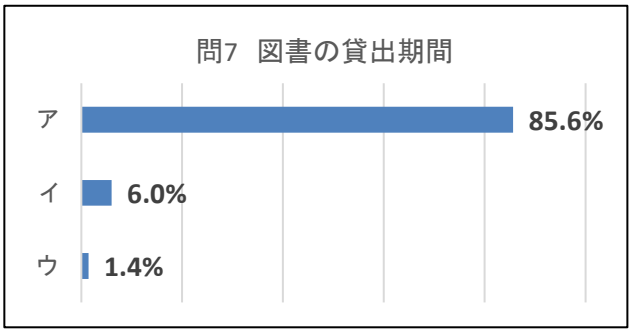
3週間はありがたい	13

適当でない理由

2週間	9
1ヵ月	7

その他理由

1ヵ月	2



問8　視聴覚資料の貸出期間（1週間）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	444	63.2%
イ　適当でない	73	10.4%
ウ　その他	68	9.7%

適当である理由

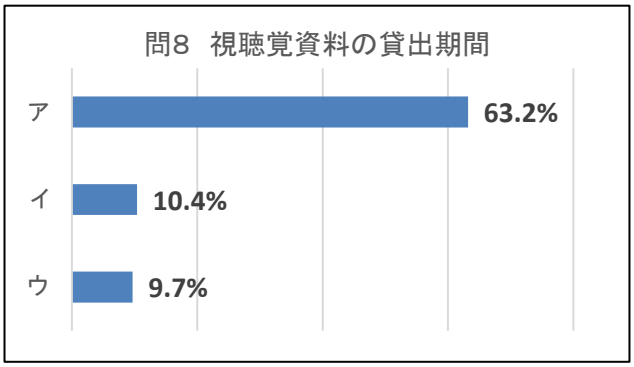
十分である	4

適当でない理由

2週間	35
短い	7

その他理由

利用しない	28



貸出期間は、図書の3週間が『適当である』が約86パーセントで、視聴覚資料の1週間が『適当である』は、約63パーセントになっています。『適当でない』理由として「視聴覚の1週間は短すぎる」という意見がありました。

当館で予約・リクエストサービスを受けている方におたずねします。

問9　図書の予約件数（15件）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	427	60.8%
イ　適当でない	68	9.7%
ウ　その他	23	3.3%

適当である理由

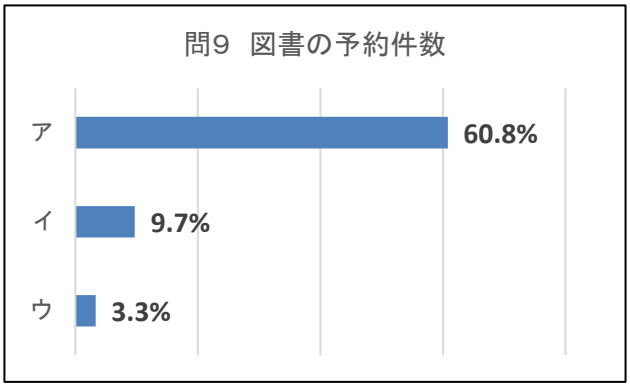
15件はよい	21

適当でない理由

多い	21
10件	14

その他理由

10件	3



問10　視聴覚資料の予約件数（5件）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	411	58.5%
イ　適当でない	15	2.1%
ウ　その他	54	7.7%

適当である理由

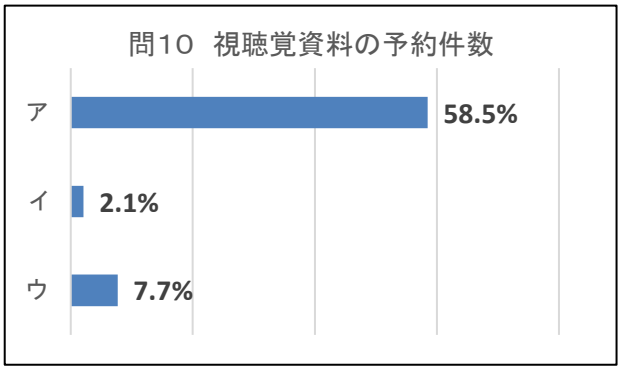
貸出数と同じだから	3
利用しない	2

適当でない理由

3件	3
多い	2

その他理由

利用しない	17



予約件数は「適当である」が図書・視聴覚ともに約60パーセントでした。

問11　予約待ち図書の貸出期間（2週間）は適当ですか？

	回答数	割合
ア　適当である	424	60.4%
イ　適当でない	79	11.3%
ウ　その他	19	2.7%

適当である理由

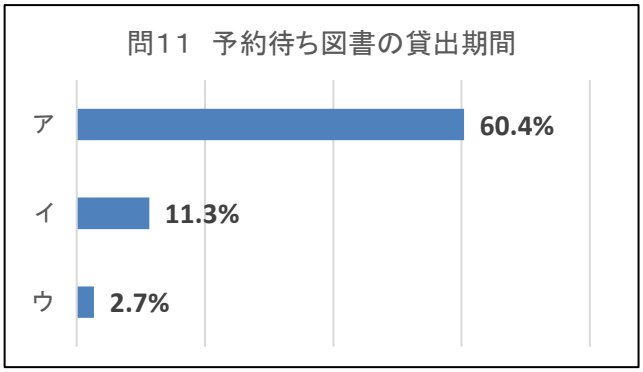
次に待っている人がいるから	31
素早く届くようになった	10

適当でない理由

3週間	21
予約本が何冊も着いた時は2週間では読めない	2

その他理由

3週間	3

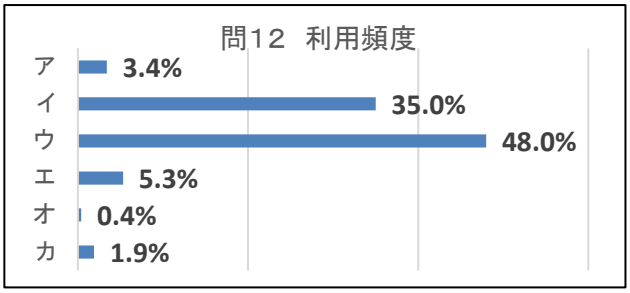


予約待ち図書の貸出し期間は『適当である』が約60パーセントで、その理由として、「次に待っている人がいるから」とありました。その一方で『適当でない』理由としては「予約本が何冊も届き、読み終わらない」という意見がありました。

図書館利用についておたずねします。一番近いと思うもの１つに○をつけてください。

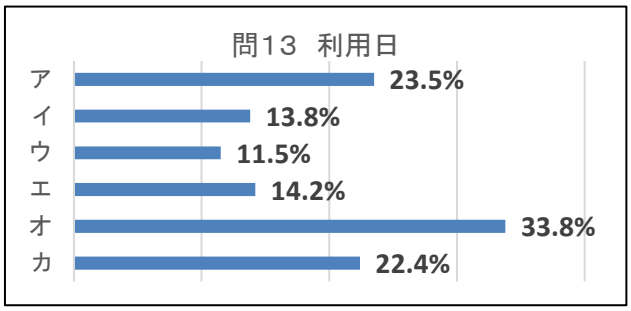
問12　図書館をどれくらい利用しますか？

	回答数	割合
ア　ほぼ毎日	24	3.4%
イ　週1～2回	246	35.0%
ウ　月数回	337	48.0%
エ　年数回	37	5.3%
オ　今日がはじめて	3	0.4%
カ　その他	13	1.9%



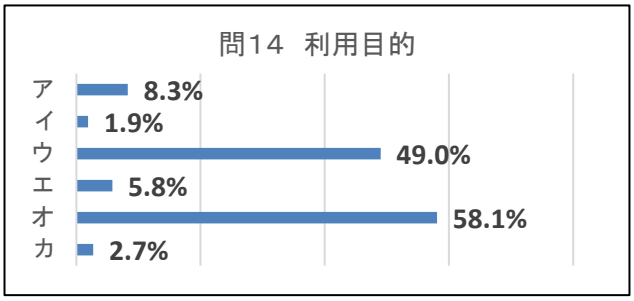
問13　何曜日に図書館を利用しますか？

	回答数	割合
ア　火曜日	165	23.5%
イ　水曜日	97	13.8%
ウ　木曜日	81	11.5%
エ　金曜日	100	14.2%
オ　土曜日	237	33.8%
カ　日曜日	157	22.4%



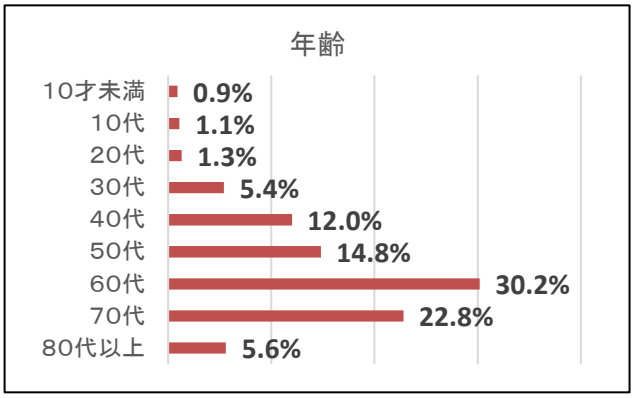
問14　図書館を利用する目的は主に何ですか？

	回答数	割合
ア　仕事や調査研究のため	58	8.3%
イ　学校の勉強のため	13	1.9%
ウ　知識や教養を得るため	344	49.0%
エ　社会の出来事を知るため	41	5.8%
オ　趣味や娯楽のため	408	58.1%
カ　その他	19	2.7%

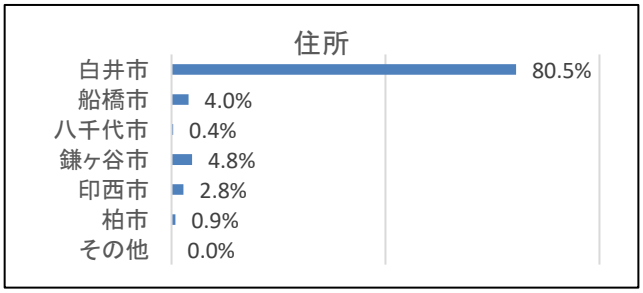


あなた自身のことについておたずねします。該当する項目に○をつけてください。

	回答数	割合
10才未満	6	0.9%
10代	8	1.1%
20代	9	1.3%
30代	38	5.4%
40代	84	12.0%
50代	104	14.8%
60代	212	30.2%
70代	160	22.8%
80代以上	39	5.6%



白井市	565	80.5%
船橋市	28	4.0%
八千代市	3	0.4%
鎌ヶ谷市	34	4.8%
印西市	20	2.8%
柏市	6	0.9%
その他	0	0.0%



白井市立図書館設置条例

平成5年12月21日
条例第16号
〔注〕 平成24年3月から改正経過を注記した。

（設置）

第1条　市は、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定により、図書館を設置する。

（名称及び位置）

第2条　図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
白井市立図書館	白井市復 1148 番地の 8

（図書館協議会）

第3条　法第14条第1項の規定により、白井市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2　委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者並びに公募による市民の中から、教育委員会が委嘱する。

3　協議会は、委員10人以内をもって組織する。

4　委員の任期は、3年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（一部改正〔平成24年条例2号・31年1号〕）

（委任）

第4条　この条例に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附　則

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附　則(平成13年条例第9号)

（施行期日）

1　この条例は、平成13年4月1日から施行する。

（白井町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正）

2　白井町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和32年条例第5号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附　則(平成24年条例第2号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附　則(平成31年条例第1号)

（施行期日）

1　この条例は、令和元年7月1日から施行する。

白井市立図書館管理運営規則

平成6年3月9日
教育委員会規則第2号
〔注〕平成18年6月から改正経過を注記した。
改正　令和元年12月1日教育委員会規則第13号

（趣旨）

第1条　この規則は、白井市立図書館設置条例（平成5年条例第16号。以下「条例」という。）第4条の規定により、白井市立図書館（以下「図書館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（一部改正〔平成23年教委規則5号〕）

（事業）

第2条　図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）の精神に基づき、市民の学習を支援するため、次の各号に掲げる事業を行う。

(1)　図書、記録、視聴覚資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）の収集、整理及び保存
(2)　図書館資料の利用
(3)　資料相談及び参考調査
(4)　他の図書館との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借
(5)　市内の学校、公民館等の関係機関との連絡及び協力
(6)　読書会、研究会、講習会等の主催及び奨励
(7)　読書団体との連絡、協力及びその活動の促進
(8)　広報及び読書普及活動
(9)　その他図書館の目的達成のために必要な事業

（開館時間）

(開館時間)

第3条　図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで(火曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)にあっては、午前9時30分から午後7時まで)とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（一部改正〔平成27年教委規則7号・令和元年13号〕）

（休館日）

第4条　図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(1)　月曜日
(2)　12月28日から翌年の1月4日までの日
(3)　館内整理日
(4)　特別整理期間（年間10日以内で教育委員会が定める日）

（一部改正〔平成27年教委規則7号〕）

（入館の制限）

第5条　教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

(1)　公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。

(2) 図書館資料及び設備を損傷するおそれがあるとき。
(3) その他図書館の管理運営上支障があるとき。
（利用の制限）
第6条　教育委員会は、この規則に違反し、又は教育委員会の指示に従わない者に対し、図書館資料及び施設の利用を制限し、又は禁止することができる。
（損害の賠償）
第7条　利用者が図書館資料及び設備を損傷し、又は滅失したときは、現品又は相当の代価をもって賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
（個人貸出し）
第8条　図書館資料の貸出しを受けることができる者は、市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学している者とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。
2　図書館資料の貸出しを受けようとする者は、あらかじめ利用申込書（別記第1号様式）を提出して利用登録をし、白井市立図書館利用カード（別記第2号様式。以下「利用カード」という。）の交付を受け、これにより申し込まなければならない。
3　利用カードの有効期間は、交付の日から起算して5年間（市内に通勤し、又は通学している者にあっては、1年間）とする。
4　利用カードは、交付の日以降利用されない日が引き続き5年に達したときは、その日限り失効するものとする。
（一部改正〔平成18年教委規則6号〕）
（貸出数及び期間）
第9条　図書館資料の貸出数及び貸出期間（第11条に規定するものを除く。）は、次のとおりとする。ただし、教育委員会は、貸出期間内に申出のあった者に対し、他の者の利用を妨げない範囲内において、申出のあった日から貸出期間を限度として、当該期間を延長することができる。

区分	貸出数	貸出期間
図書	1人につき15冊以内	3週間以内
視聴覚	1人につき5点以内	1週間以内

（一部改正〔平成23年教委規則5号・令和元年13号〕）
（返却を怠ったものに対する措置）
第9条の2　教育委員会は、図書館資料を貸出期間内に返却しないものに対し、当該資料が返却されるまでの間、新たな貸出しをしないことができるものとする。
2　教育委員会は、図書館資料の貸出しを受けたものが当該資料を貸出期間内に返却しない場合は、督促をするものとする。
（追加〔平成23年教委規則5号〕）
（相互貸借の利用）
第10条　図書館に所蔵されていない資料は、相互協力の協定を結んでいる他館から提供を受け、利用することができる。
2　他館との相互貸借における資料の利用者は、他館に定めた利用規則等により利用するものとする。
3　他館との相互貸借における経費は、県内又は国立国会図書館においては図書館が負担し、県外の図書館においては利用者が負担するものとする。
4　他館との相互貸借における資料を損傷し、又は滅失したときは、第7条の規定に基づき処理するものとする。ただし、資料等の種類により、当該処理ができないときは、図書館

相互の話合いによるものとする。

（団体貸出し）

第１１条　図書館資料の団体貸出しを受けることができるものは、地域又は職場等を中心に読書活動を行う団体で教育委員会が適当と認めるものとする。

２　図書館資料の団体貸出しを受けようとするものは、代表者を定め利用申込書を提出して利用登録をし、利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。

３　図書館資料の貸出冊数は、１団体につき３００冊以内とし、期間は３月以内とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（配郵送貸出し）

第１２条　図書館資料の配送貸出し又は郵送貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

⑴　身体障害者福祉法（昭和２４年法律第２８３号）第１５条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている者で、視覚障害１級から４級までのもの又は肢体不自由下肢障害１級から６級までのもの

⑵　その他教育委員会が特に必要と認める者

（一部改正〔平成２３年教委規則５号〕）

（個人情報の保護）

第１３条　教育委員会は、利用者の貸出記録等の個人に関する情報の保護に努めなければならない。

（利用カードの紛失等）

第１４条　利用カード及び図書館資料を紛失したとき又は利用申込書に記載した内容に変更が生じたときは、速やかに教育委員会まで届け出なければならない。

２　前項の場合において、利用カードを紛失した者が再発行を希望するときは、その再発行に係る経費を負担しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

３　利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

４　利用カードが登録者本人以外によって使用され、損害が生じた場合、その責めは登録者本人に帰するものとする。

（貸出しの制限）

第１５条　次の各号に掲げる図書館資料は、貸出しをしないものとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りではない。

⑴　「館内」表示のあるもの

⑵　新聞及び新聞縮刷版

⑶　雑誌の最新号

⑷　法令集等の加除式資料

⑸　電話帳

⑹　地形図、住宅地図等

⑺　マイクロ資料

⑻　その他特に指定したもの

（資料の複写）

第１６条　図書館資料を複写しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

２　図書館資料の複写を行う者は、費用を負担しなければならない。

（寄贈及び寄託）
第17条　教育委員会は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。
2　寄贈及び寄託された図書館資料は、図書館の他の資料と同様に取り扱う。
3　教育委員会は、寄託された図書館資料がやむを得ない事由により、損傷し、又は滅失したときは、その責めを負わないものとする。
（図書館協議会）
第18条　条例第3条の規定による白井市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選により選出する。
2　会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
3　副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
（会議）
第19条　協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。
2　会議は、委員の定数の半数以上の出席がなければ開くことができない。
3　会議の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
（庶務）
第20条　協議会の庶務は、図書館において処理する。
（補則）
第21条　この規則に定めるもののほか、図書館に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附　則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附　則（平成13年教委規則第7号）

この規則は、平成13年4月1日から施行する。ただし、第8条第2項及び別記第2号様式の改正規定は、平成13年7月3日から施行する。

附　則（平成15年教委規則第11号）

この規則は、公布の日から施行する。

附　則（平成17年教委規則第2号）

（施行期日）
1　この規則は、平成17年6月1日から施行する。
（経過措置）
2　この規則による改正後の白井市立図書館管理運営規則第10条の規定は、この規則の施行の日以後になされる申請に係る資料の利用について適用する。

附　則（平成17年教委規則第8号）

この規則は、平成17年10月1日から施行する。

附　則（平成18年教委規則第6号）

（施行期日）
1　この規則は、平成18年7月1日から施行する。
（経過措置）
2　この規則の施行前に交付した白井市立図書館利用カードについては、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則（平成23年教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

附　則（平成27年教委規則第7号）

（施行期日）

1　この規則は、平成28年4月1日から施行する。

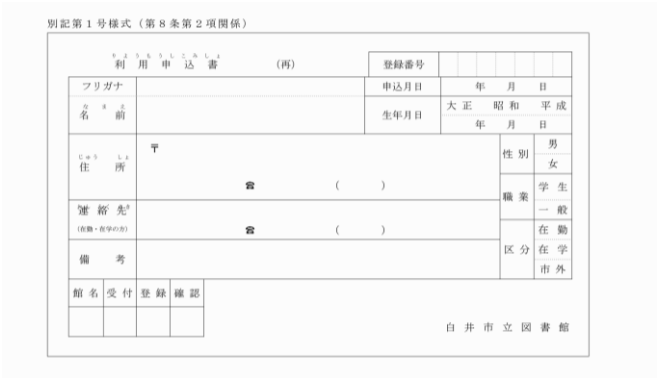
（経過措置）

2　この規則の施行前に交付した白井市立図書館利用カードについては、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附　則（令和元年教委規則第13号）

この規則は、令和元年12月1日から施行する。

別記第1号様式（第8条第2項関係）
（全部改正〔平成27年教委規則7号〕）

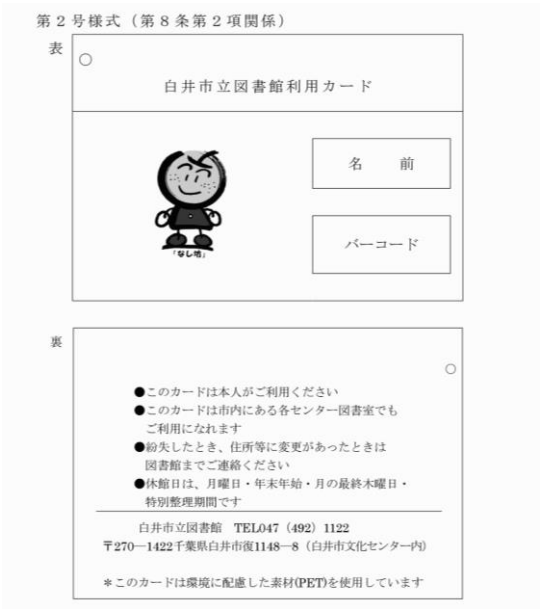

別記第１号様式（第８条第２項関係）

利用申込書 （再）		登録番号	
フリガナ		申込月日	年　月　日
名前		生年月日	大正 昭和 平成 年　月　日
住所	〒 ☎　（　）	性別	男 女
連絡先（在勤・在学の方）	☎　（　）	職業	学生 一般
備考		区分	在勤 在学 市外

館名	受付	登録	確認

白井市立図書館

第2号様式（第8条第2項関係）
（全部改正〔平成27年教委規則7号〕）



白井市立図書館資料収集要綱

（目的）

第１条　この要綱は、白井市立図書館管理運営規則（平成６年教育委員会規則第２号、以下「規則」という。）第２条第１号に規定する事業を円滑に運営するため、白井市立図書館における資料の収集に関して必要な事項を定めるものとする。

（基本方針）

第２条　図書館法(昭和２５年法律第１１８号)第３条第１号に定める図書館資料のうち、市民の調査研究や生活向上に資する資料を各分野から収集する。

２ 地域の特性や市民の要求に十分配慮して、収集を行う。

３ センター図書室と連絡調整を取りながら、図書館が収集及び分担を行う。

４ 近隣の公共図書館、県立図書館、その他の大学図書館等類縁機関の蔵書構成を考慮して収集する。

５ 著者の思想的、宗教的、党派的立場等にとらわれることなく、それぞれの観点に立った資料を収集する。ただし、明らかに公序良俗に反する資料は収集しない。

（収集資料の種類）

第３条　収集する資料の種類は次のとおりとする。

(1) 図書（一般図書・参考図書・児童図書・ヤングアダルト図書、洋書）
(2) 逐次刊行物（新聞・雑誌・その他）
(3) 地域・行政資料
(4) 政府刊行物
(5) 視聴覚資料（CD・DVD・その他）
(6) 障害者用資料（点字資料・録音図書・大活字本・その他）
(7) その他（地図・その他）

（収集の資料別方針）

第４条　収集する資料の方針は次のとおりとする。

(1) 図書

ア 一般図書は、実用的、入門的な図書のほか、必要に応じ、専門的な図書まで収集する。

ただし、極めて高度な専門書・学術書、学習参考書・各種試験問題集、及びテキスト類は原則として収集しない。

イ 参考図書は、辞典、事典、年鑑、名鑑、目録、書誌等を収集する。

ウ 児童図書及びヤングアダルト図書は、児童、青少年が読書の楽しみを発見し読書習慣の形成と継続に資する資料を各分野から収集する。ただし、漫画本は原則として収集しない。

エ 洋書は、一般図書、参考図書、児童図書、ヤングアダルト図書の中から必要に応じ収集する。

(2) 逐次刊行物

ア 新聞は、国内発行の全国紙、地方紙、ローカル紙、主な専門紙・機関紙、主な外国発行の全国紙を収集する。

イ 雑誌は、各分野における利用の多い一般雑誌を中心に、児童及び青少年向けのものも含めて収集する。ただし、漫画雑誌は原則として収集しない。

（3） 地域・行政資料

白井市に関するものは資料の形態にかかわらず網羅的に収集し、印旛郡市及び近隣市町村に関するもの、並びに千葉県に関するものは、主なものを収集する。

（4） 政府刊行物

政府諸機関が発行する資料については、主なものを収集する。

（5） 視聴覚資料

ア CDは各分野の代表的作品及び代表的演者の作品を中心に収集する。

イ DVDは利用の多い映画を中心に、音楽や趣味・教養等の分野についても収集する。

（6） 障害者用資料

視覚障害者等の利用に供するため点字資料、録音図書、大活字本等を収集する。

（7） その他

ア 地図は、住宅地図、道路地図、都市地図等の各種地図帳や国土地理院発行の地形図等を収集する。

イ 電話帳は、関東地方の電話帳を収集する。

ウ 新聞縮刷版は、全国紙の縮刷版を収集する。

エ データベースは、調査研究の迅速化・効率化を図るため、オンラインで図書、雑誌、新聞等の書誌検索から個々の記事へ直接アクセスできるものを整備する。

（寄贈資料等の収集）

第5条 規則第17条により、寄贈、寄託を受ける図書館資料については、本綱を適用する。

（収集の手続き）

第6条 収集した資料については、その概要を翌年度当初に開催される図書館協議会で報告する。

（補則）

第7条 この要綱の定めるもののほか、資料収集に関する事項については、図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

白井市立図書館資料除籍要綱

（目的）

第１条　この要綱は、白井市立図書館管理運営規則（平成６年教育委員会規則第２号）第２条第１号に規定する事業を円滑に運営するため、白井市立図書館（以下「図書館」という。）における資料の除籍に関し必要な事項を定めるものとする。

（基本方針）

第２条　図書館において利用価値を失った資料を除籍することにより、書架の合理的な利用を図るとともに、常に質の高い新鮮な資料構成を維持するための資料の更新を行う。

２　長期間にわたり所在の確認できない資料を除籍扱いすることにより、所蔵する資料を正確に把握するとともに、必要な資料の補充を行い適正な資料構成に努める。

（除籍資料の対象）

第３条　除籍の対象となる資料及びその基準は、次のとおりとする。

(1) 亡失

ア　紛失や天災・火災等により滅失したもの

イ　現品回収不能となったもの

ウ　蔵書点検等の結果所在不明となった資料で、２年以上調査してもなお不明のもの

エ　貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず２年以上回収不能なもの

(2) 毀損

汚破損が甚だしく修理不可能なもの、または利用が困難なもの

(3) 不用

汚破損に関わりなく、内容上及び利用上から資料的価値が失われたもの

ア　図書

(ｱ)出版後１５年を経過した類似図書で代替できるもの

(ｲ)出版後１０年を経過した次の条件を満たすもの

あ　改訂版・増補版等が出版され、内容が古くなったもの

い　法律改正等で内容が古くなった実用書及び参考図書

(ｳ)出版後５年を経過した実用的なガイドブック等

イ　視聴覚資料

受入後１５年を経過した類似資料で代替できるもの

ウ　新聞・雑誌

保存期間を過ぎた新聞及び雑誌。ただし、保存期間については別途定める。

(4) 数量更正

登録受入済みの資料で、合本あるいは分冊するもの

(5) 保管転換

管理替え等によるもの

（除籍の対象としない資料）

第４条　前条にかかわらず、次の資料は除籍の対象としない。

(1) 地域・行政資料。ただし、利用価値が失われた資料で複本がある場合は２冊を保存し、残りを除籍できる。

(2) 絶版等の理由により入手困難で、特に保存の必要があるもの

(3)その他館長が特に保存が必要であると認めたもの

(閉架書庫の取り扱い)

第５条　第３条にかかわらず、利用価値が失われ、一般開架及びセンター図書室等で不用となった図書は、図書館の閉架書庫に1冊を保存し、残りを除籍することができる。

(除籍の手続き)

第６条　除籍した資料については、その概要を翌年度当初に開催される図書館協議会で報告する。

(補則)

第７条　この要綱に定めるもののほか、図書館における資料の除籍に関し必要な事項は、図書館長が別に定める。

附　則

この要綱は、平成１６年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２２年４月１日から施行する。

白井市立図書館不用資料再利用要綱

１　趣旨

　この要綱は「白井市立図書館資料除籍要綱」に基づき不用となった資料のうち、再利用が可能なものを他へ提供し、活用を図るために必要な事項を定める。

２　基本方針

（１）図書館において資料的価値が認められなくなった資料や不用と判断された寄贈資料のうち、図書館以外の場所で活用の可能性のある資料を他へ提供し、再利用に供する。他へ提供することが適当でない資料については、資源として再利用を行う。

（２）図書館本来の資料収集や資料提供を最優先とし、再利用事業はこれらに支障のない範囲で行う。

３　対象資料

（１）図書館資料（図書、雑誌など）のうち除籍済みのもの

（２）寄贈資料のうち不用なもの

４　対象外資料

（１）汚損、破損の著しいもの

（２）資料的価値が著しく低下したもの

（３）法令等により第三者への譲渡が禁じられているもの

（４）再利用に供し引き取り手のなかったもの、再利用に供した後、図書館に戻されたもの

（５）その他、再利用に適さないもの

５　提供先と優先順位

（１）市内公共施設及び団体

（２）市民

（３）その他

６　提供の条件

（１）提供する図書館資料は「白井市立図書館資料除籍要綱」に基づき適正に除籍されたものであること

（２）提供する寄贈資料は、寄贈後の取り扱いが図書館に一任されたものであること

（３）提供は原則として無償

（４）提供にあたっては、提供資料を営利目的に使用しないことを条件とする

７　その他

　具体的方法など必要な事項については別に定める。

附　則

この要綱は、平成１０年７月１０日から施行する。

白井市立図書館心身障害者等に関する図書等の貸出要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は、白井市立図書館管理運営規則（平成６年白井町教育委員会規則第２号。以下「規則」という。）第 12 条に規定する、図書館資料（以下「資料」という。）の配郵送貸出しに関し必要な事項を定めるものとする。

（対象者）

第２条　資料の貸出しを受けることができる者は、規則第 12 条に掲げる者で規則第８条に基づき利用カードの交付を受けたものとする。

（利用申込）

第３条　資料の貸出しを受けようとするときは、電話、ファクシミリ又は、郵便により申し込まなければならない。

（費用負担）

第４条　資料の貸出し及び返却に要する費用は、白井市立図書館において負担するものとする。

（貸出し冊数及び期間）

第５条　資料の貸出しは、１人につき図書資料、視聴覚資料とも無制限、期間は3週間とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

（補則）

第６条　この要綱に定めのない事項については、教育長が別に定める。

附　則

この要綱は、平成８年２月２７日から施行する。

白井市立図書館録音図書の製作に関する要綱

（目的）

第１条　この要綱は白井市立図書館（以下「図書館」という）が、市内在住の視覚障害者・高齢者等で、一般の出版物のまま、図書資料を利用することが困難な者（以下「視覚障害者等」という）に対し、録音図書の製作を行い、その読書要求に応えることを目的とする。

（サービス内容）

第２条　図書館は、視覚障害者等からのリクエストのうち、未所蔵の資料で視覚障害者用の市販テープにも無く、全国の公共図書館、点字図書館等にも所蔵していない場合に、録音図書の製作を行うものとする。

（対象者）

第３条　前条のサービスを利用することができる者は、図書館管理運営規則（以下「規則」という」）第１２条に掲げる者で規則第８条に基づき利用カードの交付を受けた者とする。

（音訳協力者）

第４条　図書館は、録音図書製作のために音訳協力者を登録し、製作を依頼することができる。

２　音訳協力者として登録できる者は、次に掲げる者とする。

（１）白井市社会福祉協議会が実施する「朗読者養成講座初級」及び「同中級」を終了した者

（２）他の公共団体等が実施した前号に準じる内容の講座を終了した者

（３）他の公共団体等で音訳者として一定期間以上実務経験のある者

３　音訳協力者には委嘱状を交付し、委嘱の任期は委嘱した日の属する年度の末日とする。

４　音訳協力者は、図書館の「録音図書製作マニュアル」に従って製作を行うものとする。

５　図書館は、製作が完了した場合に、音訳協力者に対して予算の範囲内で報償金を支払うものとする。

（著作権の処理）

第５条　図書館は、この要綱に基づいて図書館が複製する資料のうち、現に著作権を有するものの処理については、著作権法（昭和４５年法律第４８号）に基づき著作権所有者の許諾を受けなければならない。

（その他）

第６条　この要綱に定めるもののほか、録音図書の製作について必要な要綱は図書館長が別に定める。

附　則

この要綱は平成１５年４月１日から施行する。

白井市文化センター図書館研修室管理要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は、白井市文化センター図書館研修室（以下、「研修室」という）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

（利用の範囲）

第２条　研修室を利用することのできるものは、次の各号に掲げるもののうちいずれかに該当する場合とする。

（１） 来館者が、学習室として自習するために利用する場合

（２） 図書館が主催または共催する事業

（３） 白井市が主催する講座、講演会、研修会及び会議

（４） 図書館が加入する団体等が実施する講演会、研修会及び会議

（５） 読書会等団体で図書館を利用する場合

（６） 音訳協力者等図書館ボランティアが学習会等で使用する場合

（学習室開放日）

第３条　前条の(1)に該当する来館者を対象に学習室として開放する日、及び研修室は原則として次のとおりとする。

（１） 平日　研修室２

（２） 土曜日・日曜日　研修室１・２

（３） 夏休み・冬休み　研修室１・２

（利用時間）

第４条　研修室の利用時間は、午前９時から午後５時までとする。

２　センター長は、必要があると認めたときは、前項の規定にかかわらず利用時間を変更することができる。

（利用の申込み）

第５条　研修室を第２条の(2)から(6)に該当する事業で利用しようとするもの（以下「利用者」という。）は、「図書館施設（備品）使用申請書」（別紙。以下「申請書」という。）をセンター長に提出し、その承認を得なければならない。

２　研修室の利用申込みは、利用しようとする日の１年まえからとし、その受付時間は午前９時から午後５時までとする。

（利用の取消等）

第６条　センター長は次に掲げる各号の事項に該当すると認めたときは、その利用を取消すことができる。

（１） 利用の目的に違反したとき

（２） 利用の権利を譲渡し、又は転貸したとき

（３） この要綱又はセンター長の指示に従わないとき

（４） 災害・工事その他の都合により研修室の利用ができなくなったとき

（利用者の義務）

第７条　利用者は、研修室の利用終了後に施設等を原状に回復しなければない。

２ 利用者の責めに帰すべき理由により、文化センターに損害を与えた場合には、当該利用者がその損害を賠償するものとする。

３ この要綱に定めのない事態が発生した場合には、利用者はセンター長の指示に従うも

のとする。

附　則

　この要綱は、平成１５年９月３日から施行する。

附　則

　この要綱は、平成１７年５月１５日から施行する。

図書館ボランティア活動実施要綱

（趣旨）
第１条　この要綱は、白井市立図書館(以下「図書館」という)を活動の場とするボランティアの活動に関する必要な事項を定めるものとする。
（定義）
第２条　ボランティアは、自らの自由な意志に基づき、無報酬で継続的に図書館サービスのため、技術又は役務の提供を行うものとする。
（活動の内容）
第３条　図書館ボランティアの活動内容は次の各号に掲げるものとする。
　（1）　夏休み図書館ボランティア
　（2）　ブックスタートボランティア
（登録の手続き）
第４条　前条の活動を希望する者は夏休み図書館ボランティア申込書(別記第１号様式)、ブックスタートボランティア申込書(別記第２号様式)(以下「申込書」という)に必要事項を記入し、図書館長に申請する。
２　申請者は事前研修を受けたうえで合意書(別記第３号様式)を図書館長に提出する。
（更新の手続き）
第５条　ボランティアの活動は当該年度とし、翌年度も活動を希望する者は、前条と同様の手続きを行うものとする。
（合意書）
第６条　ボランティアは合意書を遵守するほか、担当職員の指示に従うものとする。
（活動報告書の作成）
第７条　ボランティアは活動報告書を作成し、図書館長に提出する。
（受入れの取り消し）
第８条　第６条及び第７条の規定に従わないボランティア又は図書館の名誉を著しく傷つけたり、本要綱又は別紙「ボランティア活動の心得」に背くような行為があった場合は、登録を取消すものとする。
（弁償責任）
第９条　ボランティアが故意又は過失により、利用者及び施設に損害を与えたときは、ボランティア本人がその弁償の責を負うものとする。
（保険の加入）
第１０条　ボランティアは活動中に発生する事故、損害などの危険を補償するため、ボランティア保険に加入しなければならない。その費用は、図書館が全額負担する。
附　則
この要綱は、平成 16 年７月１日より施行する。

〈別記第 3 号様式〉

合　意　書

生涯学習及び市民の参画による社会教育施設の振興のために活動することに合意します。

活動するにあたっては、「ボランティア活動の心得」を遵守することを約束し、署名します。

年　月　日

（あて先）白井市立図書館長

住　所

氏　名

別紙

ボランティア活動の心得

1　図書館ボランティアの目的

自らの自由な意志により、白井市立図書館(以下「図書館」)の運営方針に基づき活動を行い、より良い生涯学習環境の向上に努め、自らの経験を生かした地域社会づくりに寄与することを目的とする。

(1) 夏休み図書館ボランティアとして書架整理や資料の補修等の図書館業務を体験し、青少年の社会参加を推進する。

(2) ブックスタートボランティアとして育児相談の際に、親と乳児に対して絵本の読み聞かせ等を行い、子育て支援に寄与する。

2　ボランティアとして守るべきこと

(1) 利用者の住所、氏名など館内で知りえたことについて秘密を守る。

(2) 活動に関しては、担当職員と連絡を取り合い行う。

(3) 利用者から回答不明な問い合わせがあった場合、自分の判断で返答しないで、担当職員に引き継ぐ。

(4) 活動中の怪我や急病は、担当職員に申し出て、適切な処置を受ける。

(5) 担当職員とコミュニケーションを密にする。

(6) 利用者と金品の授受はしない。

(7) 利用者に対しては常に対等の人格として接する。

(8) 次の項目に該当する行為はしない。

ア　公序良俗に反する行為

イ　法令に反する行為

ウ　選挙運動若しくはこれに類似する行為、又は宗教の勧誘などの行為

エ　知り得た個人のプライバシー、機密の漏洩

オ　その他、図書館長が不適当と判断する行為

3　態度、ふるまいについて

(1) 服装は清潔かつ活動に適したものとし、ボランティア活動に際しては、常に名札を携帯する。

(2) 一旦引き受けた活動に対しては、責任を持ってその業務を遂行する。但し、活動の途中、やむを得ない事情により任務遂行が困難になった場合、職員へ連絡し、業務を終了する。

4　活動について

(1) 活動に入る前に、申し送り事項を確認する。

(2) 活動後は、活動書報告書を作成する。

白井市立図書館における国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用要綱

平成29年9月14日

（趣旨）

第1条　この要綱は、白井市立図書館（以下「図書館」という。）において実施する国立国会図書館のデジタル化資料の閲覧及び複写サービス（以下「デジタル化資料サービス」という。）に関して必要な事項を定めるものとする。

（利用要件）

第2条　デジタル化資料サービスを利用することができる者は、白井市立図書館管理運営規則（平成6年教育委員会規則第2号。以下「規則」という。）第8条第2項の規定により白井市立図書館利用カード（以下「利用カード」という。）の交付を受けている者とする。

（利用時間）

第3条　デジタル化資料サービスを利用することができる時間は、規則第3条に規定する開館時間内とする。

（閲覧）

第4条　デジタル化資料サービスの閲覧を希望する者（以下「閲覧希望者」という。）は、利用カードを提示し、図書館長の指定する端末（以下「閲覧端末」という。）を利用して行うものとし、閲覧するために必要なID及びパスワードは、図書館職員が入力するものとする。

2　図書館職員は、閲覧希望者が閲覧中に次の行為をしないよう、監視及び注意喚起等の対策をとらなければならない。

（1）　閲覧端末の持ち出し

（2）　閲覧端末への外部記憶装置等の接続

（3）　閲覧端末の画面の撮影

（4）　画面キャプチャ又は資料の電子ファイルの取得

（5）　前4号に掲げるもののほか、著作権を侵害する行為

3　図書館職員は、閲覧が終了したことを確認した後は、閲覧端末のブラウザを速やかに閉じなければならない。

（複写）

第5条　デジタル化資料サービスの複写を希望する者（以下「複写希望者」という。）は、規則第16条の規定により、教育委員会の承認を受け、費用を負担しなければならない。

2　複写希望者は、国立国会図書館デジタル化資料複写申込書（別記第1号様式。以下「申込書」という。）を図書館長に提出しなければならない。

3　図書館長は、複写希望者から申込書の提出を受けたときは、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条に規定する要件を満たしていることを確認しなければならない。

4　デジタル化資料サービスの複写は、図書館長の指定する端末（以下「複写端末」という。）を利用して図書館職員が行い、複写希望者に複写物を提供するものとする。

5　図書館職員は、複写が終了したことを確認した後は、複写端末のブラウザを速やかに閉じ、

データを該当端末内に残さないよう注意しなければならない。

6　図書館職員は、第4項の規定により複写物を提供したときは、複写記録表(別記第2号様式)に資料名及び複写箇所を記録しなければならない。

7　複写しようとする資料の著作権に関する一切の責任は、複写希望者が負うものとする。

(その他)

第6条　この要綱に定めるもののほか、デジタル化資料サービスについて必要な事項は図書館長が別に定める。

附　則

この要綱は、平成29年11月1日から施行する。

白井市立図書館館内用インターネット端末利用規約

平成 13 年 8 月 1 日施行
平成 16 年 6 月 11 日改正

1　利用目的

出版・流通及びインターネット上にある各種データベースのうち、調査研究に役立つ情報にアクセスするためとする。

2　利用範囲

（1）白井市ホームページの閲覧
（2）白井市立図書館の蔵書検索
（3）図書館が選定した情報サイト、データベースサイトの閲覧
（4）その他、調査研究のために必要なサイトの閲覧

3　利用対象

図書館利用者は誰でも利用できる。

4　利用制限

次の行為は、図書館の端末を使用して行うことはできない。

（1）E－MAILの送受信、掲示板等への書き込みなど閲覧以外の行為。
（2）調査研究以外の目的での利用。
（3）画面のプリントアウト。（一部を除く）
（4）画像やソフトウエア等のダウンロード。

これらの行為が認められた場合、図書館は利用を停止することができる。

5　利用方法

案内カウンターで利用カードを提示し、インターネット利用の旨を申し出る。
設定及び利用上の注意書きを受け取り、指定の席で利用する。

6　利用時間

開館時間内とする。

1回の利用時間は、原則として1時間以内とする。ただし、次の利用者がいない場合はこの限りでない。

7　使用料

無料とする。

8　職員の援助

職員は、必要があれば端末機の操作や図書館の蔵書検索ページの説明を行う。

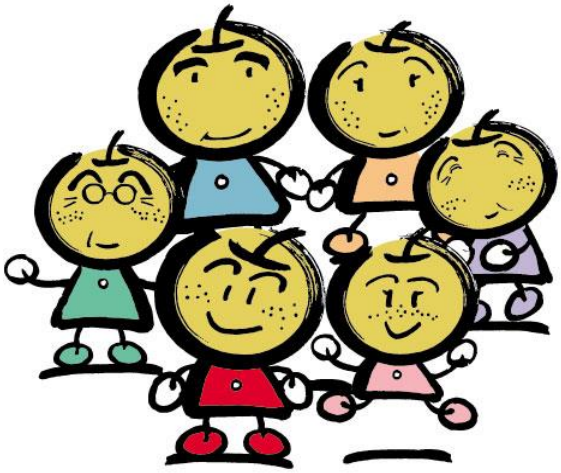
また、図書館が選定したサイトの検索に対するアドバイスを行う。ただし、この場合代行検索は行わない。

9　利用上の注意

（1）他の利用者に迷惑をかけない。
（2）インターネットを通しての非合法な行為、他人への嫌がらせ行為などは禁止する。
（3）公序良俗に反すると判断されるホームページへの接続は行わない。
（4）不正操作などによって接続先の機器やデータなどに損害を与えた場合は、利用者が法的責任を負うものとする。
（5）インターネット利用に伴うトラブルについては、図書館はその責任を負わないものとする。
（6）図書館の端末へのデータ保存、設定の変更等ハードデイスクへの書き込み行為

は禁止する。

＊有害ホームページ（性行為・悪趣味・犯罪行為など）への接続はできないように設定しています。



しろい梨のイメージキャラクター「なし坊ファミリー」

【表紙写真】開館25周年記念事業
「読書手帳プレゼント」「書庫で好きな本を借りよう」
「図書館で世界旅行」「ビブリオバトルinしろい」

令和2年度　しろいの図書館年報

編集・発行　白井市立図書館

〒270-1422　千葉県白井市復1148-8

電話　047-492-1122　／　FAX　047-492-8030

https://www.center.shiroi.chiba.jp/library/

©kumori